CKD

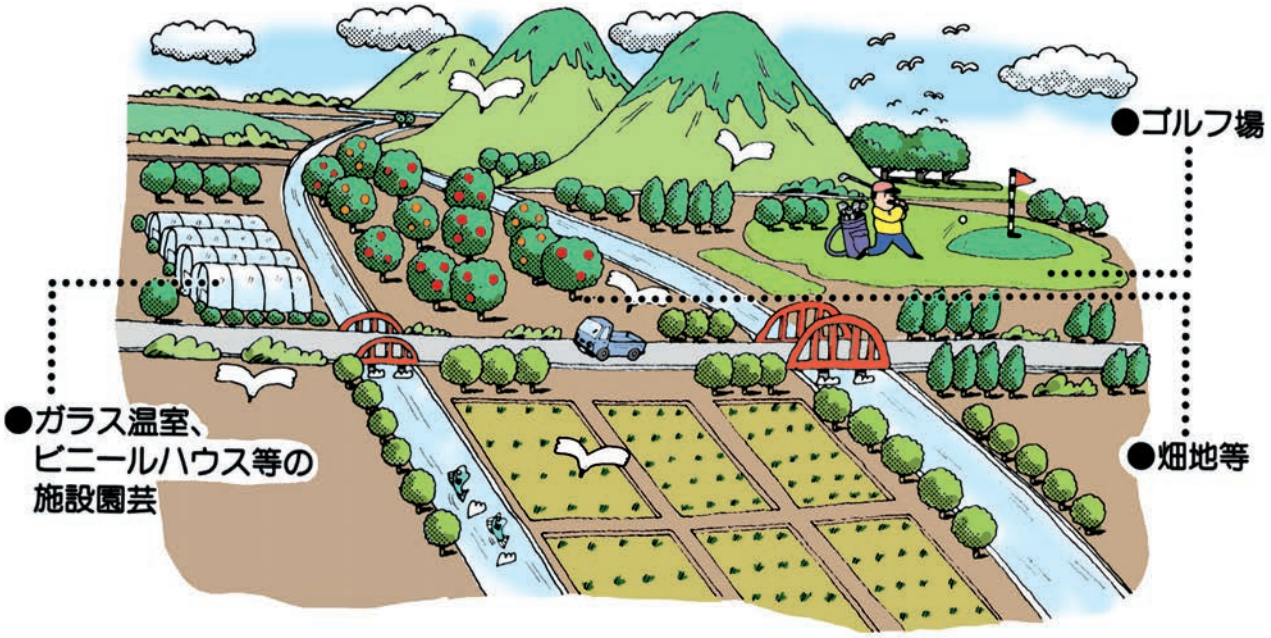
都市緑化・ゴルフ場・グランド・施設園芸・畑地等の散水用

自動散水制御機器

CONTROL EQUIPMENT FOR AUTOMATIC WATERING

CKD株式会社

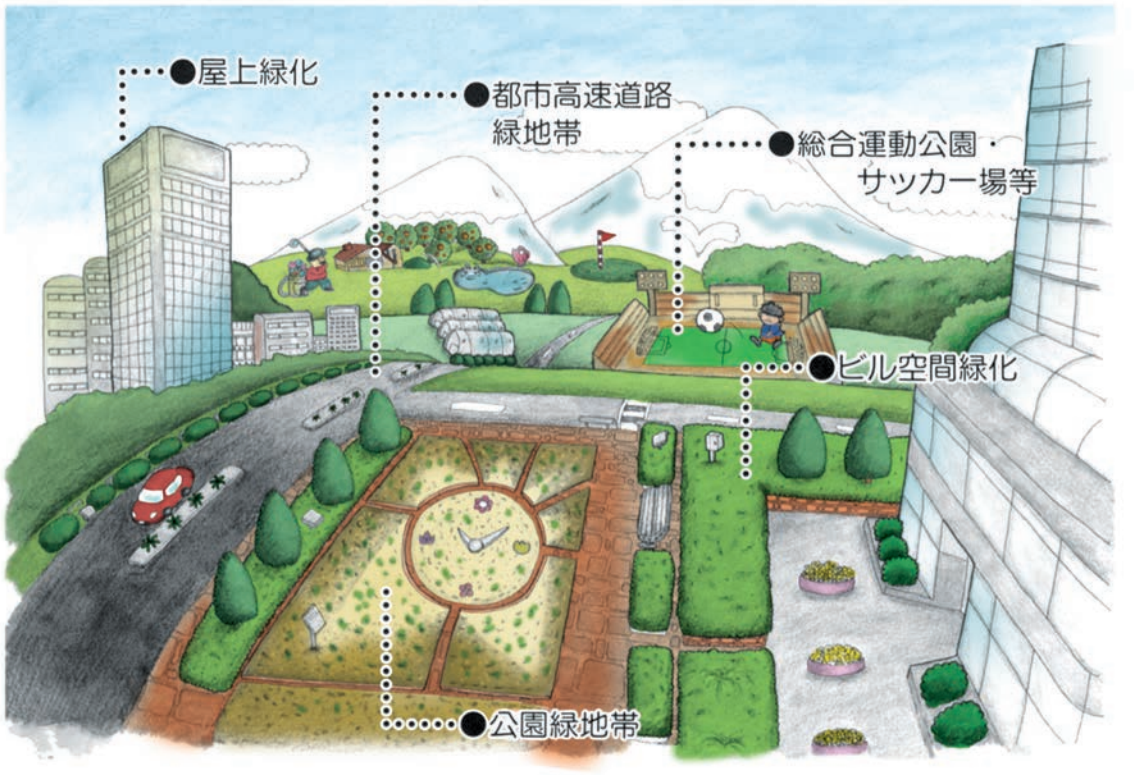
CC-297 16



公園・緑地帯等の経済的散水に。

給水、散水、灌水の自動化に最適な CKDの散水システム用機器。

都市緑化・屋上・ビル空間・グランド・公園・緑地などの都市空間の散水に幅広く活躍するCKDの散水システム用機器。環境を守る省力、省エネ時代にマッチした経済的な緑地の散水を実現します。

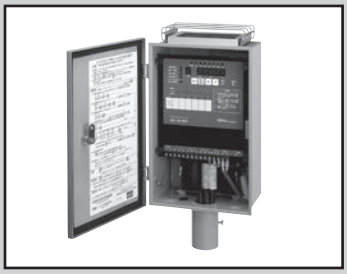


自動散水制御機器　体系一覧

散水コントローラ、電磁弁選定ガイド

※シリーズ欄…●：標準品
○：受注生産品

	用途		機種、形番	分類、方式		シリーズ									記載ページ
コントローラ	都市公園・ビル緑化・ゴルフ・サッカー場・畑地・庭園散水	屋外	RSC-S5形 ・太陽光発電 ・パルス出力 ・ポール取付	太陽電池方式		チャンネル									1
						1	2	4	6	8	12	16			
					・曜日散水（WP形）				●						
			RSC-G形 ・商用電源 ・パルス出力 ・壁掛取付	商用電源方式		1	2	4	6	8	12	16			3
					・曜日散水（WP形）				●						
			RSCH-G形 ・商用電源 ・連続通電 ・壁掛取付	商用電源方式		1	2	4	6	8	12	16			5
					・間断散水					●	●				
			RSC-$\frac{1}{2}$WP形 ・乾電池 ・パルス出力 ・ポール取付	アルカリ乾電池方式		1	2	4	6	8	12	16			RSC-1WP：7 RSC-2WP：9
					・曜日散水	●	●								
システム			RSC-W形 ・乾電池式（子機） ・商用電源（中継機） ・パルス出力 ・ポール取り付け	アルカリ乾電池商用電源		1	2	4	6	8	12	16			11
					・曜日散水		●								
雨センサ	ゴルフ場緑化		RS-6形	電源不要		作動雨量（mm）									13
						6									
					無電圧a接点出力	●									
電磁弁	農・工業用水・河川水散水・灌水・液肥散布	屋外	RSV-K形 ・メタル ・ネジ接続（A） ・フランジ接続（F）		接続	口径									15
						15	20	25	32	40	50	65	80	100	
				・連続通電	A		●	●	●	●	●	●	●		
					F					●	●	●	●	○	
				・パルス通電（P形）	A		●	●	●	●	●	●	●		
					F					●	●	●	●	○	
			GSV形 ・樹脂 ・ネジ接続（A）			15	20	25	32	40	50	65	80	100	18
				・連続通電	A			●			●				
				・パルス通電（P形）	A			●			●				
	水道水給水・散水	屋内・屋外	RSV-W形 ・メタル ・ネジ接続（A）			15	20	25	32	40	50	65	80	100	21
				・連続通電	A	●	●	●	●	●	●				
				・パルス通電（7L形）	A		●	●	●	●	●				
その他	給水		ADK・APK ・パイロットキック ・ネジ接続（A） ・フランジ接続（F）			口径									25
						8	10	15	20	25	32	40	50		
				・連続通電	A	●	●	●	●	●	●	●	●		
					F						●	●	●		



ゴルフ場・緑地・畑地等の自動散水コントローラ

RSC-S5形ソーラコントローラ

● 商用電源不要（太陽電池タイプ） ● 曜日設定形

おもな用途

- ゴルフ場、サッカー場散水
- 畑地、果樹園散水
- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- 粉塵公害防止散水
- その他商用電源のない場所での散水

適用電磁弁シリーズ

ラッチ形（パルス電圧タイプ）

- RSV-20A-210K-P
  ～
  100F-210-P
- RSV-20A-210W-7L011-DC6V
  ～
  50A
- GSV-25A-25-P
  ・
  50A

概要

- 商用電源不要
- 設置方向自由
- ステンレス製ボックスで錆追放
- 設備、工事費安価
- 1日最大9回プログラム設定可
- 散水順序は順次と任意設定可
- 臨時、手動散水可能
- 誘導雷障害対策
- バッテリ保護回路内蔵
- 1.25mm^{2}2芯電線にて500mまで制御可能

仕様

項　目	RSC−S5−6WP
散水設定方式	任意の曜日設定
散水順序	順次（任意も可）
散水設定回数	最大9回/日
散水時間	各チャンネル毎任意
散水時間の上限	各回1日当たり23時間59分まで
臨時プログラム散水	可能
飛越散水	可能
同時散水	可能
手動散水	可能
外部停止	可能
制御出力電圧	極性反転パルス通電（DC6V～12V）
制御点数（CH数）	6CH
接続電磁弁数	1ケ/CH
誘導雷障害防止	耐サージ2500A（8/20μs）バリスタ内蔵
制御距離（2芯）	500m/1.25mm^2、800m/2mm^2
ソーラセル（太陽電池）	DC6V 1.3W
鉛蓄電池	DC6V 5,000mAh
使用周囲温度	−5～40℃
保存温度	−25～60℃
オプション	ポール（RSC-S-POLE）、雨センサ（RS-6）
材質・塗装色・質量	SUS304 t1.5、7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）、9.5kg
設置	屋外
雨センサ（RS-6）による散水停止	可能（雨センサはコントローラ本体に取付可能）

形番表示方法

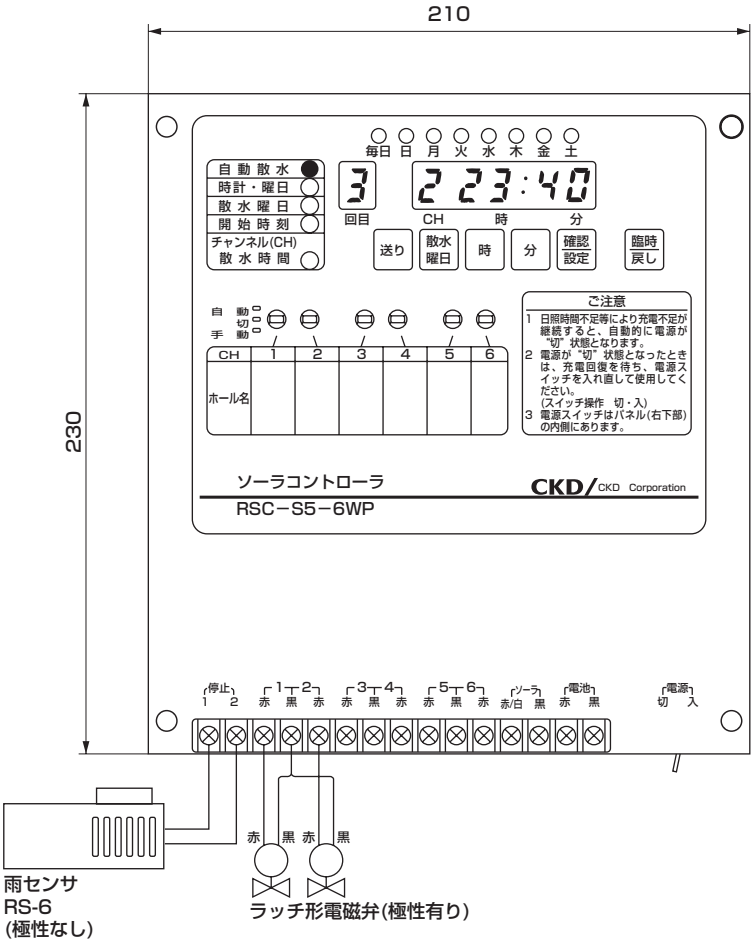
RSC-S5-(6)(W)(P)

- (6) ㋑チャンネル数
- (W) ㋺散水方式
- (P) ㋩制御方式

記号	内　容
㋑ チャンネル数	
6	6CH
㋺ 散水方式	
W	曜日
㋩ 制御方式	
P	パルス電圧

制御ユニット操作部/結線

● RSC-S5-6WP形の例



⚠ 注意事項

● **ご使用になる前に、必ず商品添付の取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。**

● 発電効率を維持するためソーラ面を常に清潔に保つよう日常点検し、太陽光が当たる場所に設置してください。
ソーラセルは、鳥の糞、枯葉が付着すると発電効率が低下し、散水制御不能になります。

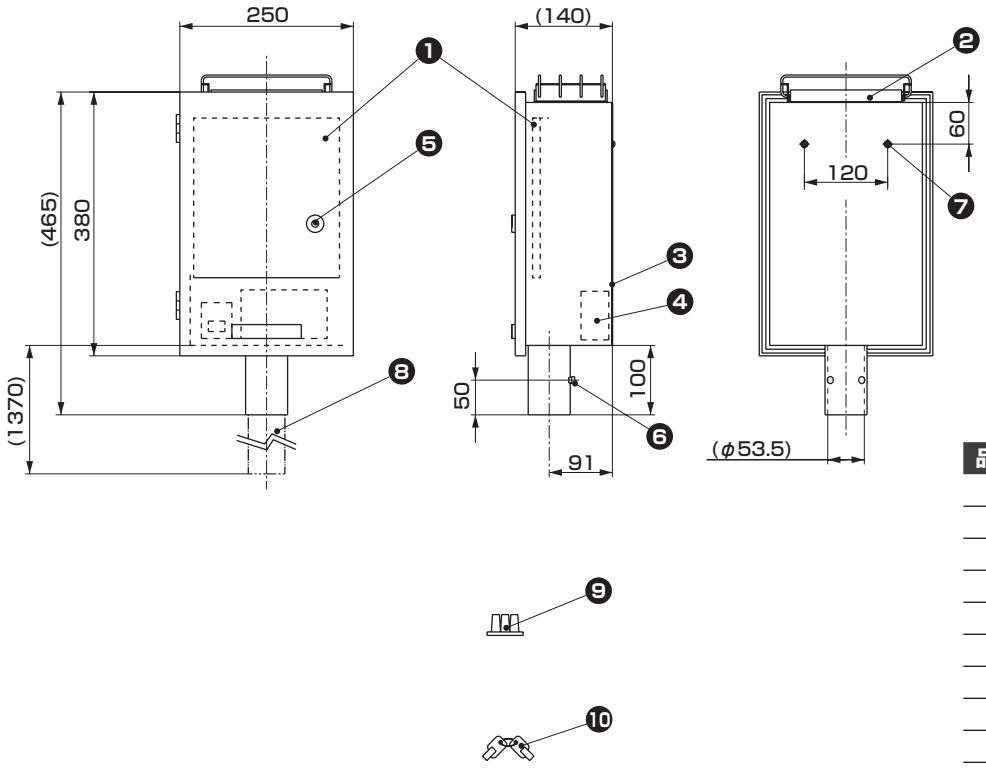
● 電池電圧が低下すると電池保護回路が働き、確認ボタンを押しても表示しなくなります。
電池電圧回復後、電源を再投入、再設定してください。

● 手動が最優先します。
手動＞停止＞臨時＞自動

● 太陽光が当たる場所（1 日当たり 4 時間以上）に設置してください。

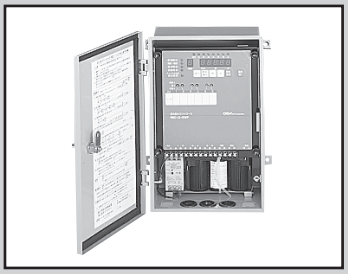
● 雨センサ（RS-6）を停止端子に接続すると、積算雨量 6mm に達した時、散水を停止します。復帰は気象状況により自動的に行われます。

内部構造および外形寸法図



品番	部品名称
1	制御ユニット
2	ソーラセル（太陽電池）
3	ボックス（ステンレス製）
4	鉛蓄電池（バッテリ）
5	キャップ付コインロック
6	六角ボルト
7	⊕ナベ小ネジ
8	ポール（別売りオプション）
9	ケーブルブッシング（付属）
10	キー（付属）

塗装色：7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）



緑地・公園・グランド等の自動散水コントローラ

RSC-G 形散水コントローラ

● フリー電源 AC100・200V 兼用（商用電源タイプ） ● 曜日設定形

おもな用途

- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- サッカー場等、各種グランド散水
- 畑地、果樹園散水
- 粉塵公害防止散水
- その他

適用電磁弁シリーズ

ラッチ形（パルス電圧タイプ）

- RSV-20A-210K-P
  ～
  100F-210-P
- RSV-20A-210W-7L011-DC6V
  ～
  50A
- GSV-25A-25-P
  ・
  50A

概要

- 商用電源フリー入力(AC85 ～ 264V, 50/60Hz)
- 1.25mm^{2}2 芯電線にて 500m まで制御可能
- ステンレス製ボックスで錆追放
- 停電メモリー保護最大 40 日
- 1 日最大 9 回プログラム設定可
- 散水順序は順次と任意設定可
- 臨時、手動散水可能
- 誘導雷障害対策

仕様

項　目	RSC−G−6WP
散水設定方式	任意の曜日設定
散水順序	順次（任意も可）
散水設定回数	最大9回/日
散水時間	各チャンネル毎任意
散水時間の上限	各回1日当たり23時間59分まで
臨時プログラム散水	可能
飛越散水	可能
同時散水	可能
手動散水	可能
外部停止	可能
制御出力電圧	極性反転パルス通電（DC6～12V）
消費電力	20W/30W以下（100V/200V）
制御点数（CH数）	6CH
接続電磁弁数	1ケ/CH
誘導雷障害防止	耐サージ2500A（8/20μs）バリスタ内蔵
制御距離（2芯）	500m/1.25mm^2、800m/2mm^2
定格使用電圧	AC85～264V、50/60Hz
停電保護	40日以上（ただし48時間以上通電後）
使用周囲温度	−5～40℃
保存温度	−25～60℃
オプション	雨センサ（RS−6）
ボックス材質・塗装色・質量	SUS304 t1.5、7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）、9.5kg
設置	屋内、屋外
雨センサ(RS-6)による散水停止※1	可能

※1　雨センサはコントローラ本体に取付できませんので5m以内に別置きにし、固定してください。

形番表示方法

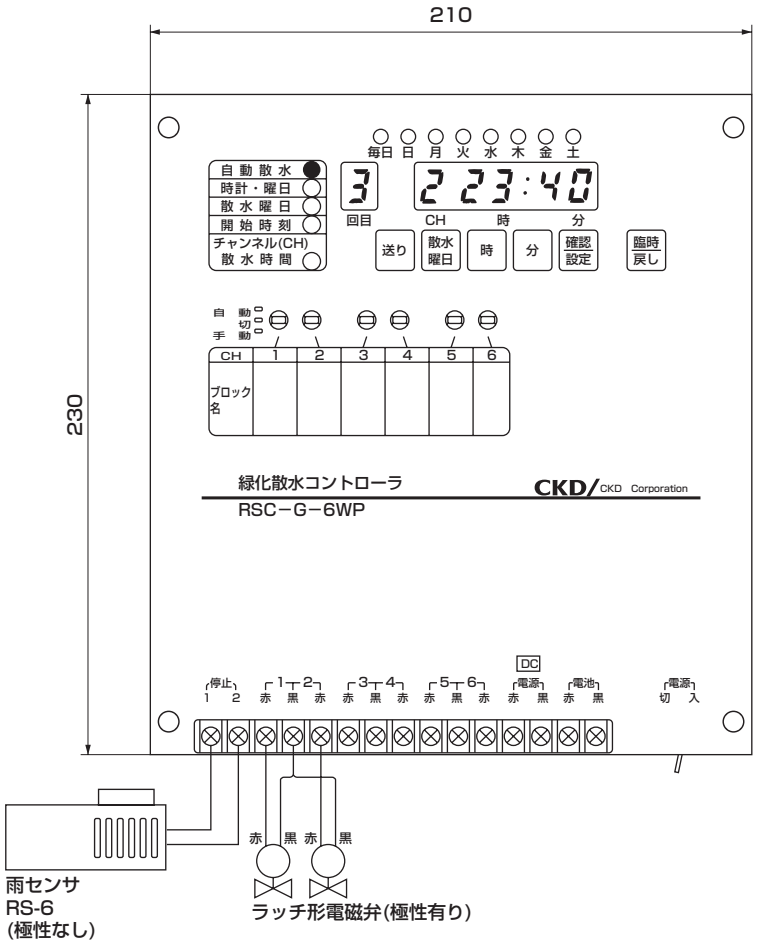
RSC-G-(6)(W)(P)

- (6) ㋑チャンネル数
- (W) ㋺散水方式
- (P) ㋩制御方式

記号	内　容
㋑チャンネル数	
6	6CH
㋺散水方式	
W	曜日
㋩制御方式	
P	パルス電圧

制御ユニット操作部/結線

● RSC-G-6WP形の例



⚠ 注意事項

● **ご使用になる前に、必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。**

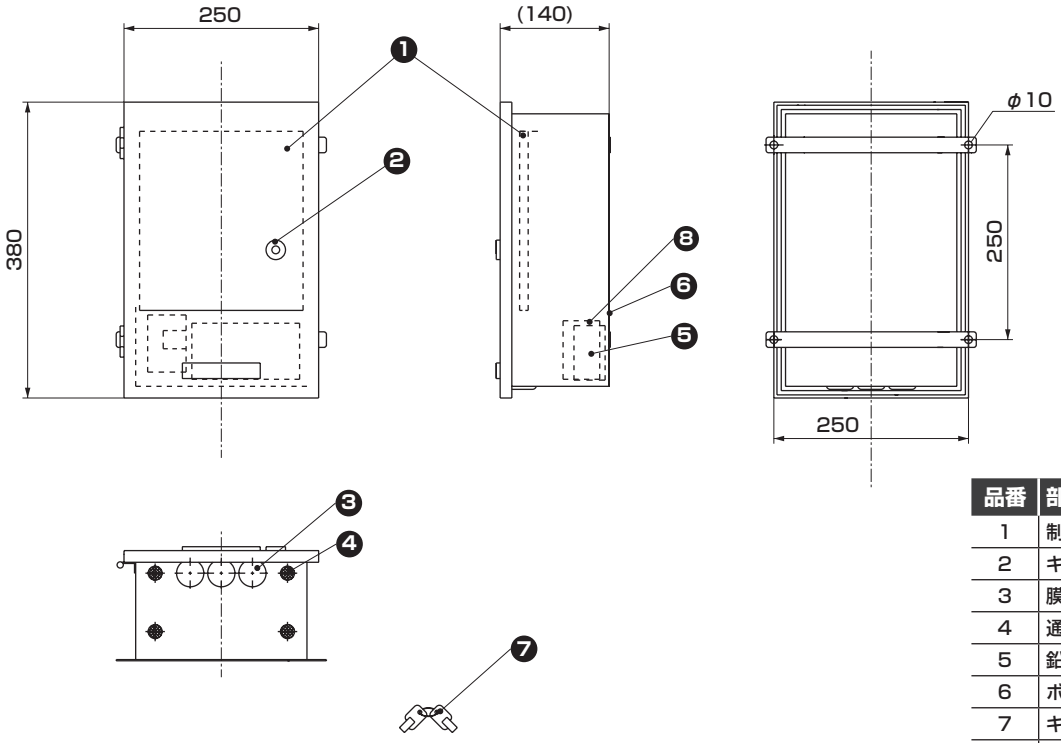
● ボックスをポールに固定する場合は、日東工業製の取付金具（PM-317、PM-323、PM-330、PM-340）をご使用ください。

● 停電（40日以上）などにより蓄電池電圧が低下すると、自動的に電池保護回路が作動して電源が“切”状態となります。この場合には商用電源による充電回復を待って、電源スイッチを入れ直しプログラムを設定してください。

● 手動が最優先します。
手動＞停止＞臨時＞自動

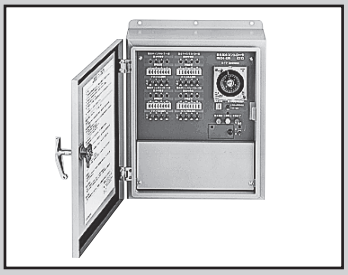
● 雨センサ（RS-6）を停止端子に接続すると、積算雨量6mmに達した時、散水を停止します。復帰は気象状況により自動的に行われます。

内部構造および外形寸法図



品番	部品名称
1	制御ユニット
2	キャップ付コインロック
3	膜付グロメット
4	通気穴
5	鉛蓄電池
6	ボックス（ステンレス製）
7	キー（付属）
8	スイッチング電源

塗装色：7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）



緑地・公園・畑地等の自動散水コントローラ

RSCH-G 形緑化散水コントローラ

● 設定内容が一目で確認・簡単操作（商用電源タイプ） ● 間断設定形

おもな用途

- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- サッカー場等、各種グランド散水
- 畑地、果樹園散水
- 粉塵公害防止散水
- その他

適用電磁弁シリーズ

連続通電タイプ

- RSV-20A-210K-DC24V
  〜
  100F-210-DC24V
- RSV-15A-210W-3A011-DC24V
  7A
  〜
  50A
- GSV-25A-25-DC24V
  ・
  50A

概要

- プログラムの設定・確認が簡単
- 毎日〜９日間周期の間断散水
- 増設連動で多系統制御可能
- ステンレス製ボックスで錆追放
- 誘導雷障害対策
- ポンプ連動制御端子付
- 外部制御信号入力端子付
- 停電メモリー保護最大 50 時間
- 選べるチャンネル数（8、12CH）

仕様

項　目	RSCH-G8	RSCH-G12
散水設定方式	毎日〜9日までの任意周期設定可	
散水順序	順次	
自動散水設定回数　※1	3回/日 MAX48回/日（ピン追加）	
散水開始日設定	プログラム設定日	
散水時間設定	各チャンネル毎01分〜99分または0時間10分〜9時間90分まで任意	
半自動散水	散水開始ボタンにて可能	
飛越散水	可能	
同時散水	CHの同時散水は不可	
手動散水	散水開始ボタンにて可能	
外部信号・起動・停止	可能	
ポンプ連動・増設連動	可能	
制御点数（CH数）	8	12
接続電磁弁数	最大3ケ/各CH毎11Wまで	
誘導雷障害防止	耐サージ2500A（8/20μs）バリスタ内蔵	
制御距離（2芯）	電磁弁1ケの場合　400m以下/0.75mm^2、600m以下/1.25mm^2	
定格使用電圧	AC100V・200V、±10%　50/60Hz	
制御出力電圧	DC24V 0.45A連続通電（全波整流平滑なし）	
消費電力	バルブ非通電時MAX7W、バルブ通電時MAX30W	
停電保護　※2	最大50時間プログラムおよび時計動作保護(125時間以上通電使用後)	
使用周囲温度	−5〜40℃	
保存温度	−20〜55℃	
ボックス材質・塗装色・質量	SUS304 t1.5、7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）、10kg以下	
設置	屋内・屋外	
雨センサ（RS-6）による散水停止　※3	可能	

※1　間断散水設定時は1回/日となります。
※2　電磁弁は作動しません。
※3　雨センサはコントローラ本体に取付できませんので5m以内に別置きにし、固定してください。

形番表示方法

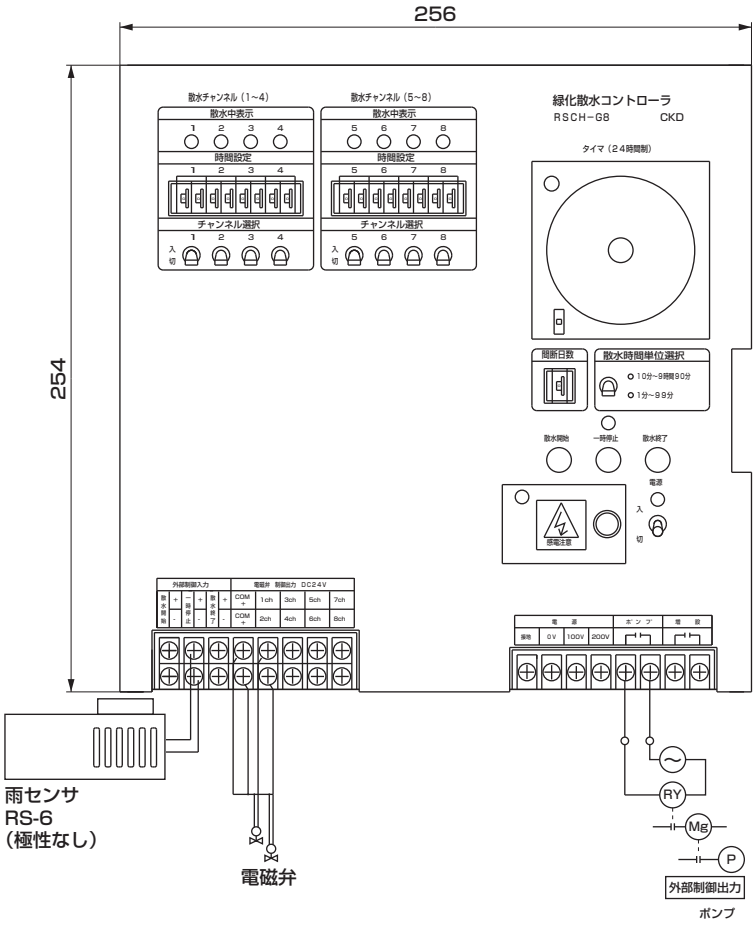
RSCH-G ㋑

㋑チャンネル数

記号	内　容
㋑ チャンネル数	
8	8CH
12	12CH

制御ユニット操作部/結線

● RSCH-G8形の例



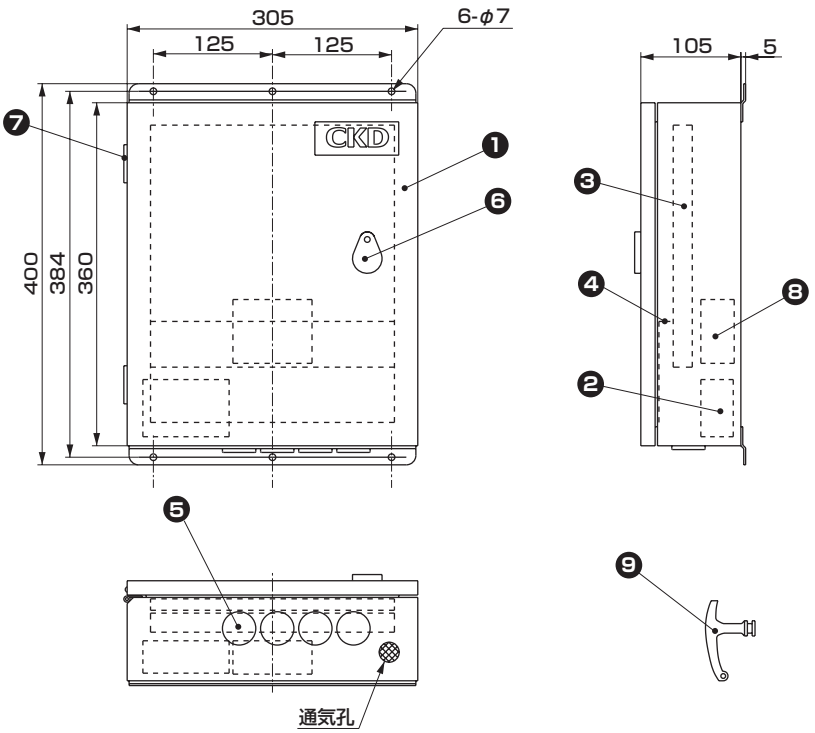
⚠ 注意事項

● **ご使用になる前に、必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。**

● 操作者が端子部に触れ感電しないように、配線後は必ず端子カバーを取付けてください。
● グロメットが底面になるよう設置してください。
● ボックスをポールに固定する場合は、日東工業製の取付金具（PM-317、PM-323、PM-330、PM-340）をご使用ください。
● 雨センサ（RS-6）を一時停止端子に接続すると、積算雨量 6mm に達した時、散水を停止します。復帰は気象状況により自動的に行われます。

※形番が異なっても外形寸法は同一です。

内部構造および外形寸法図；屋外仕様（壁掛型）



塗装色：7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）

品番	部品名称
1	ボックス（ステンレス製）
2	バッテリ
3	制御ユニット
4	端子カバー
5	グロメット(C-30･SG-30Bタキゲン)
6	ロックハンドル(A-1093-2タキゲン)
7	蝶番
8	トランス
9	キーハンドル

緑地・公園・畑地等の自動散水コントローラ

RSC-1WP 形乾電池式散水コントローラ

● 緑化にマッチした屋外仕様　● 曜日設定形

おもな用途

- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- 屋内植込み散水
- 庭園散水
- アミューズメント散水
- 施設園芸、露地野菜散水
- 商用電源のない場所での散水、etc

適用電磁弁シリーズ

ラッチ形（パルス電圧タイプ）

- RSV-20A-210K-P
  〜
  80F-210K-P
- RSV-20A-210W-7L011-DC6V
  〜
  50A
- GSV-25A-25-P
  ・
  50A

概要

- 商用電源のない緑地、ハウス内で自動散水できます。
- アルカリ乾電池（9V 形）1 個で約 1 年間作動します。
- 散水時刻は 1 日 2 回まで設定できます。
- 1 日の散水時間は 1 分〜 9 時間 59 分まで設定できます。
- 屋外にそのまま取り付けられる壁面取付構造で、カギがかけられます。（カギは付属されていません）
  （別売にてポールホルダも用意しております。）
- 当社電磁弁 1 個（接続口径 20A 〜 80F）を制御します。
- 誘導雷害防止のためリレー出力となっています。

仕様

項　目	RSC-1WP
散水設定方式	任意の曜日設定
散水設定回数	最大2回/日
散水時間	1回当たり1分〜9時間59分
散水方法	自動、手動（半自動）
外部停止	可能
制御出力電圧	極性反転パルス通電（DC6〜9V）
制御点数（CH数）	1CH
接続電磁弁数	1ケ/CH
制御距離（2芯）	60m以内（0.75mm^{2}ケーブル使用時） 100m以内（1.25mm^{2}ケーブル使用時）
使用周囲温度	−5〜40℃
保存温度	−20〜55℃
電源	9V形アルカリ乾電池1個（6LR61）
誘導雷障害防止	耐サージ2500A（8/20μs）バリスタ内蔵
設置	屋内・屋外
雨センサ（RS-6）による散水停止	別売のポールホルダに取り付け可能　※1

注）　時計誤差は月差最大±1分程度あります。（ご使用環境によりことなります）
※1　ポールホルダ形番（別売）RSC-1WP-PH（1WP、 2WP共通）

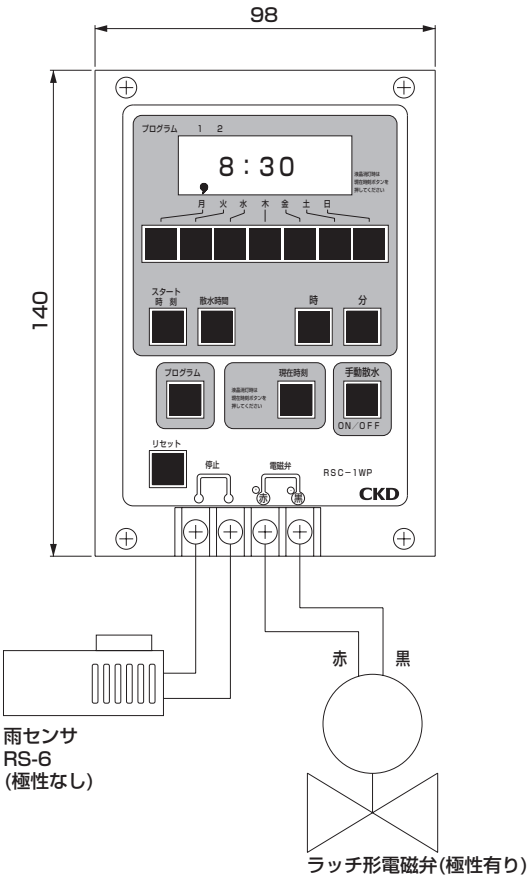
形番表示方法

RSC- 1 W P

- 1 → チャンネル数：1CH
- W → 散水方式：曜日
- P → 制御方式：パルス電圧

制御ユニット操作部/結線

● RSC-1WP

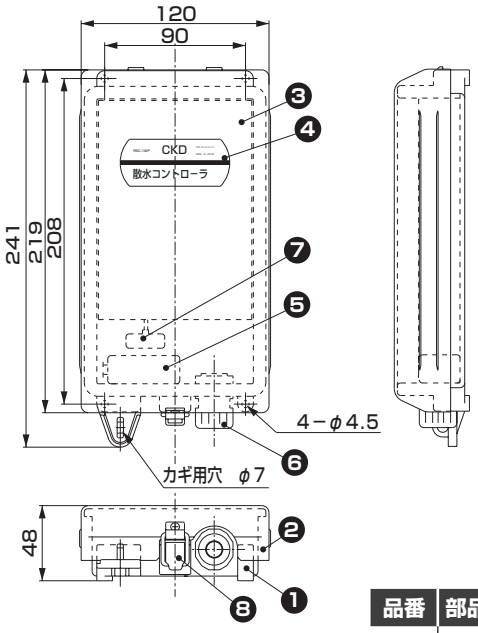


⚠ 注意事項

- **ご使用になる前に、必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。**
- 製品添付の電池は出荷試験用ですので、設置時、新品を購入することをお勧めします。
- 電池は 1年毎に必ず交換してください。
- 2芯ケーブルを使用し、エスシーロック❻でシールしてください。(ケーブル外径φ8.5～ 10.5)
- 防水のために操作時以外は確実にカバーを閉じてください。
- ポールはφ35程度のプラスチックまたはステンレスパイプを使用してください。
- 手動が最優先します。
  手動＞停止＞自動
- 雨センサ(RS-6) を停止端子に接続すると、積算雨量6mmに達した時、散水を停止します。復帰は気象状況により自動的に行われます。

内部構造および外形寸法図

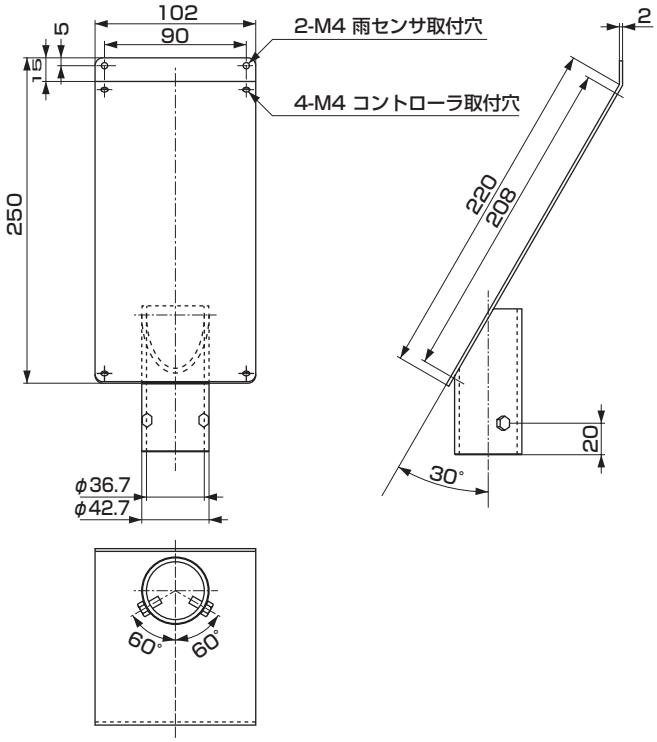
● RSC-1WP



品番	部品名称
1	ケース（AAS樹脂）
2	カバー（ステンレス）
3	操作部
4	製品銘板
5	アルカリ乾電池
6	エスシーロック
7	電池フック
8	フックパチン錠

カバー仕上げ：粉体塗装
スエードストーン
（ライトグレー）

● RSC-1WP-PH



コントローラ取付ねじ付属
オールステンレス製

ゴルフ場・緑地・公園・畑地等の自動散水コントローラ

RSC-2WP 形乾電池式散水コントローラ

● 2CH の散水を完全独立制御　● 曜日設定形

おもな用途

- ゴルフ場の散水
- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- 屋内植込み散水
- 庭園散水
- アミューズメント散水
- 施設園芸、露地野菜散水
- 商用電源のない場所での散水、etc

適用電磁弁シリーズ

ラッチ形（パルス電圧タイプ）

- RSV-20A-210K-P
  〜
  80F-210K-P
- RSV-20A-210W-7L011-DC6V
  〜
  50A
- GSV-25A-25-P
  ・
  50A

概要

- 商用電源のない緑地、ハウス内で自動散水できます。
- アルカリ乾電池（9V 形）1 個で約 1 年間作動します。
- 散水時刻は 1 日 6 回まで設定できます。
- 1 日の散水時間は 1 分〜 9 時間 59 分まで設定できます。
- 屋外にそのまま取り付けられる壁面取付構造で、カギがかけられます。（カギは付属されていません）
  （別売にてポールホルダも用意しております。）
- 当社電磁弁 2 個（接続口径 20A 〜 80F）を制御します。
- 誘導雷害防止のためリレー出力となっています。

仕様

項　目	RSC-2WP
散水設定方式	任意の曜日設定
散水設定回数	最大6回/日
散水時間	1回当たり1分〜9時間59分
散水方法	自動、手動（半自動）
外部停止	可能
制御出力電圧	極性反転パルス通電（DC6〜9V）
制御点数（CH数）	2CH
接続電磁弁数	1ケ/CH
制御距離	60m以内（0.75mm²ケーブル使用時）
使用周囲温度	−5〜40℃
保存温度	−20〜55℃
電源	9V形アルカリ乾電池1個（6LR61）
誘導雷障害防止	耐サージ2500A（8/20μs）バリスタ内蔵
設置	屋内・屋外
雨センサ取り付け	別売のポールホルダに取り付け可能　※1

注）　時計誤差は月差最大±1分程度あります。（ご使用環境によりことなります）
※1　ポールホルダ形番（別売）RSC-1WP-PH（1WP、2WP共通）

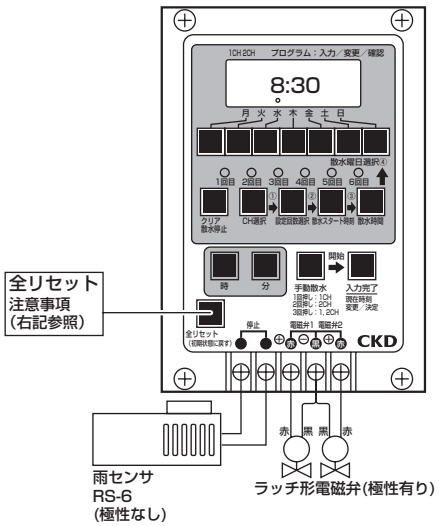
形番表示方法

RSC- 2 W P

- P：制御方式：パルス電圧
- W：散水方式：曜日
- 2：チャンネル数：2CH

制御ユニット操作部/結線

● RSC-2WP



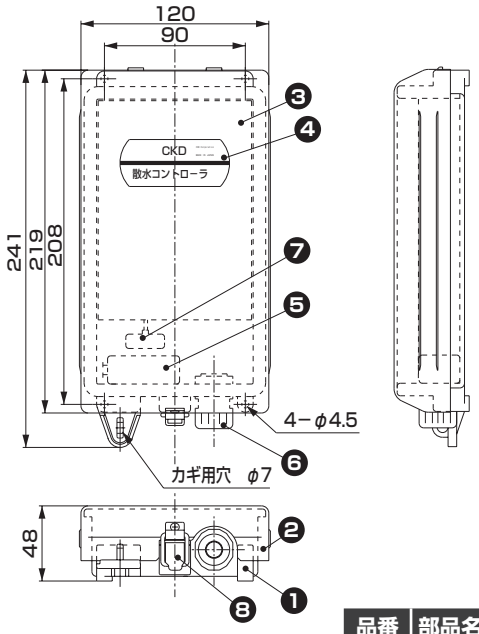
⚠ 注意事項

- **ご使用になる前に、必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。**

- 製品添付の電池は出荷試験用ですので、設置時、新品を購入することをお勧めします。
- 電池は1年毎に必ず交換してください。
- 電磁弁の配線は3芯のキャブタイヤケーブル（ケーブル外径φ8.5〜10.5）を使用し、コントローラへ入れる前にコモンを共通にして配線してください。また雨センサ使用時はケーブル取り出し部をシリコンなどで確実にシールしてください。
- 防水のために操作時以外は確実にカバーを閉じてください。
- ポールはφ35程度のプラスチックまたはステンレスパイプを使用してください。
- 手動が最優先します。
  手動＞停止＞自動
- 雨センサ（RS-6）を停止端子に接続すると、積算雨量6mmに達した時、散水を停止します。復帰は気象状況により自動的に行われます。
- 「全リセット」ボタンは現在時刻以外のすべての内容をクリアしますので注意して操作してください。

内部構造および外形寸法図

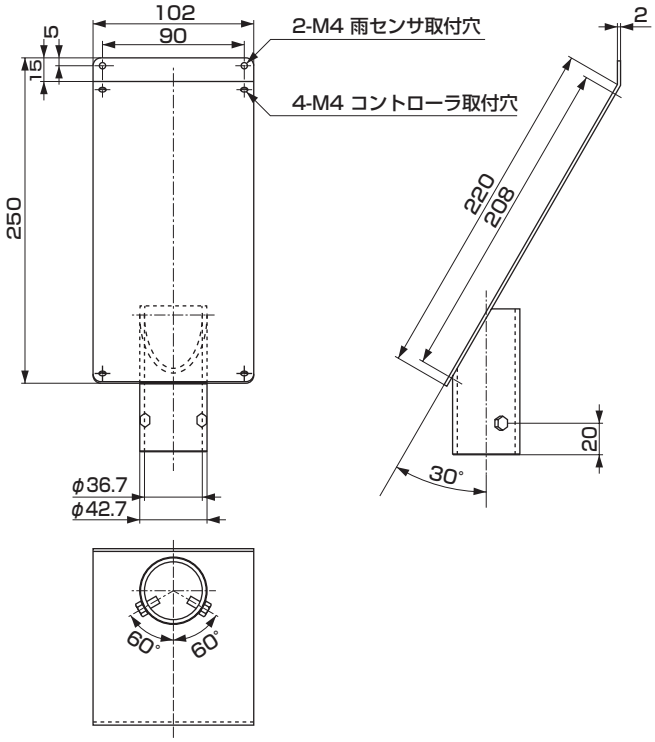
● RSC-2WP



品番	部品名称
1	ケース（AAS樹脂）
2	カバー（ステンレス）
3	操作部
4	製品銘板
5	アルカリ乾電池
6	エスシーロック
7	電池フック
8	フックパチン錠

カバー仕上げ：粉体塗装
スエードストーン
（ライトグレー）

● RSC-1WP-PH
（RSC-1WP、2WP共通）



コントローラ取付ねじ付属
ステンレス製

ゴルフ場・緑地・公園等の自動散水システム

RSC-W 形 無線散水システム

仕様

項　目	散水コントローラ
形番	RSC-W-2WP
散水設定方式	任意の曜日設定
散水設定回数	最大6回/日
散水時間	1回当たり1分～9時間59分
散水方法	自動、手動
外部停止	可能
制御出力電圧	極性反転パルス通電（DC6～9V）
制御点数（CH数）	2CH
接続電磁弁数	1ケ/CH
電磁弁制御距離	60m以内（0.75mm^{2}ケーブル使用時）
使用周囲温度	−5～40℃
保存温度	−20～55℃
電源	9V形アルカリ乾電池2個（6LR61）
誘導雷障害防止	耐サージ2500A（8/20μs）バリスタ内蔵
設置	屋外
雨センサ取り付け	別売のポールホルダに取り付け可能

項　目	中継機
形番	RSC-W-P
電源仕様	DC5V（パワーサプライ使用 リップル不可 出力電流 0.5A以下）
中継使用段数	（最大中継数）4段
使用周囲温度	−5～40℃
保存温度	−20～50℃
設置	屋外

項　目	中央制御機
形番	RSC-W-M
使用周囲温度	−5～40℃
保存温度	−20～50℃
設置	屋内

形番表示方法

● 散水コントローラ

RSC - W - 2 W P
- P：制御電圧：パルスタイプ
- W：散水方式：曜日
- 2：チャンネル数：2CH
- W：通信方法：無線

● 中継機

RSC - W - P
- P：中継機
- W：通信方法：無線

● 中央制御機

RSC - W - M
- M：中央制御機
- W：通信方法：無線

（1）動作環境

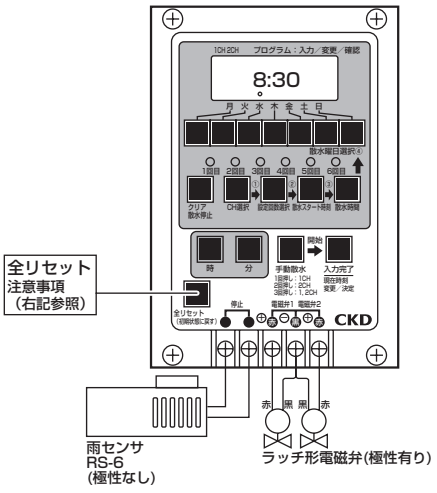
対応パソコン	DOS/V パソコン
対応OS	Microsoft® Windows® XP
RAM	64MBYTE以上
モニタ	解像度1024×768ドット以上
コネクタ	USBポート
必要ソフト	Microsoft.NET Framework1.1 Japanese Language Pack Microsoft.NET Framework1.1

（2）無線仕様

項目	仕様	備考
適合技術基準	ARIB 標準規格 STD-T67	
通信方式	単信方式	
電波形式	F1D	
発振方式	PLLシンセサイザー方式	
変調方式	2値FSK	
無線間伝送速度	1200bps	
送受信周波数	429.1750MHz～429.7375MHz	46CH
空中線電力	10mW＋20% −50%以内	

制御ユニット操作部/結線

● RSC-W-2WP



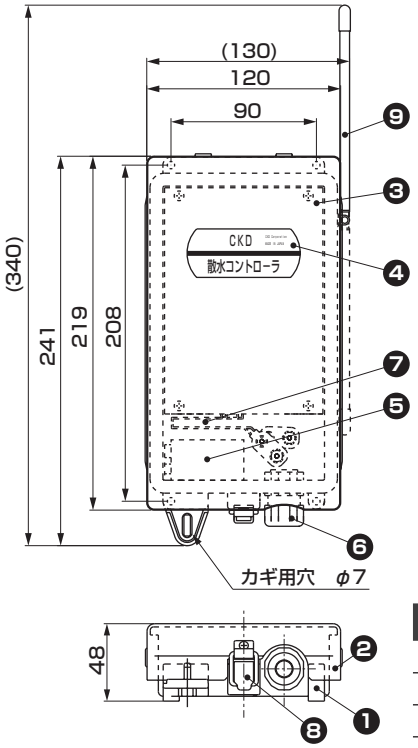
⚠ 注意事項

● **ご使用になる前に、必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご使用ください。**

● 製品添付の電池は出荷試験用ですので、設置時、新品を購入することをお勧めします。
● 電池は半年毎に必ず交換してください。
● 電磁弁の配線は3芯のキャブタイヤケーブル（ケーブル外径φ8.5～10.5）を使用し、コントローラへ入れる前にコモンを共通にして配線してください。また雨センサ使用時はケーブル取り出し部をシリコンなどで確実にシールしてください。
● 防水のために操作時以外は確実にカバーを閉じてください。
● ポールはφ35程度のプラスチックまたはステンレスパイプを使用してください。
● 雨センサ（RS-6）を停止端子に接続すると、積算雨量6mmに達した時、散水を停止します。復帰は気象状況により自動的に行われます。
●「全リセット」ボタンはすべての内容をクリアしますので注意して操作してください。

内部構造および外形寸法図

● RSC-W-2WP、RSC-W-P共通

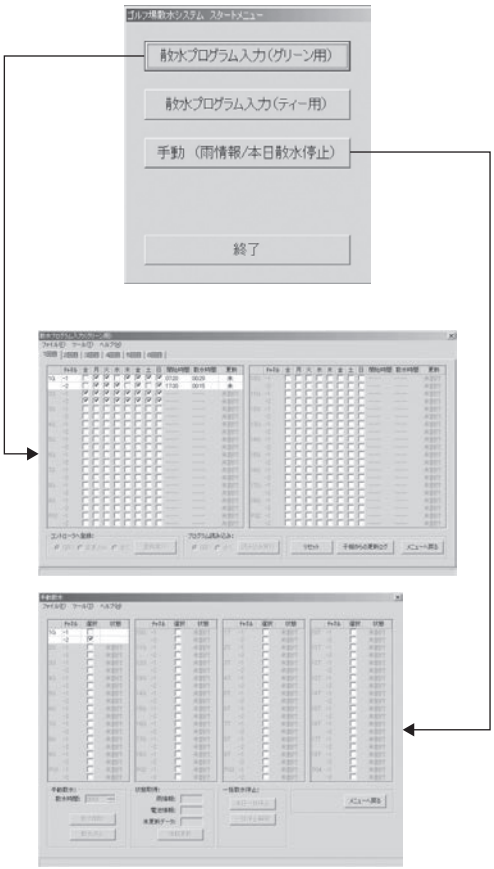


カバー仕上げ：粉体塗装
スエードストーン
（ライトグレー）

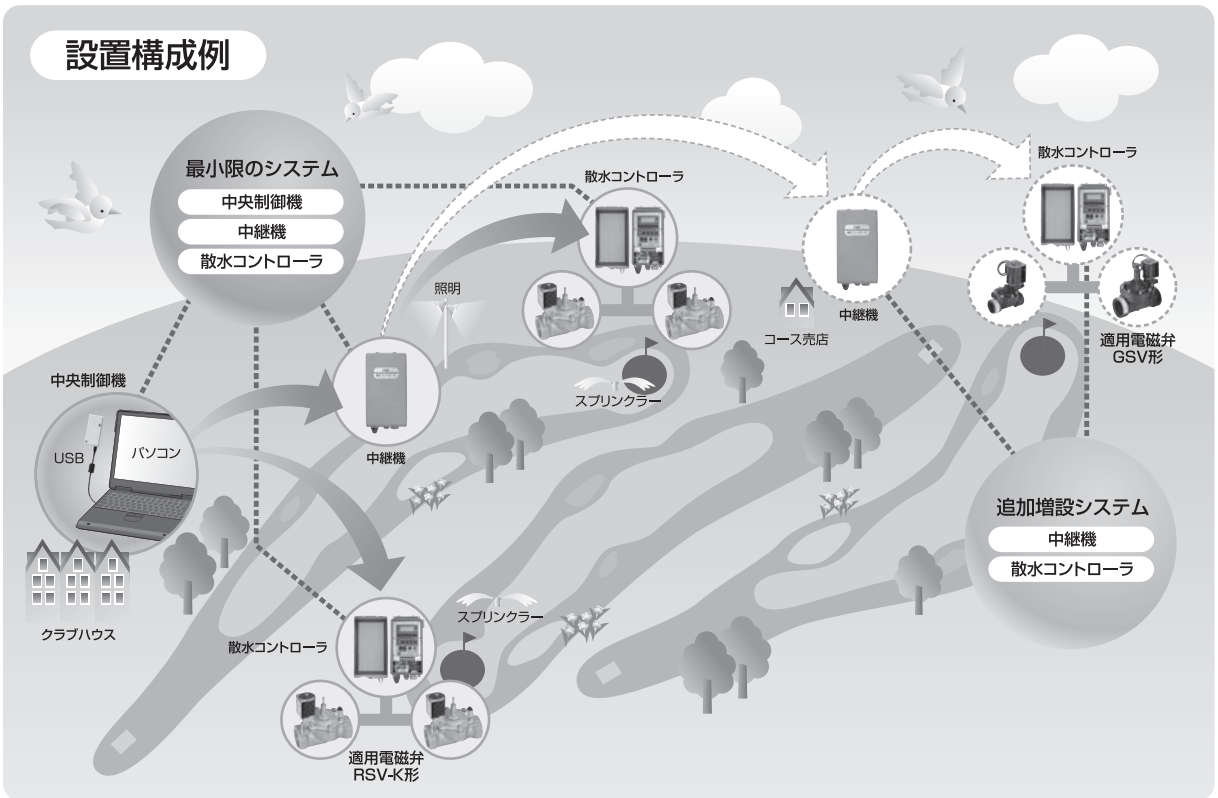
品番	部品名称
1	ケース（AAS樹脂）
2	カバー（ステンレス）
3	操作部
4	製品銘板
5	アルカリ乾電池
6	エスシーロック
7	電池フック
8	フックパチン錠
9	アンテナ

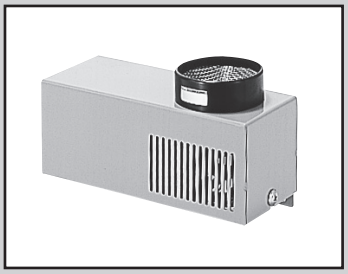
中央制御機　操作について

■メインメニューから簡単に設定可能



設置構成例





雨センサ

RS-6 形雨センサ

- 6mm 以上の雨量を自動的に検知
- 電源・アンプ不要形

おもな用途

- 公園、都市緑地帯散水
- ビル空間、屋上緑地散水
- サッカー場、各種グランド散水
- ゴルフ場散水
- 粉塵公害防止散水
- その他

適用コントローラシリーズ

- RSC-S5 形
- RSC-G 形
- RSCH-G 形
- RSC-1WP 形
- RSC-2WP 形
- RSC-W-2WP 形

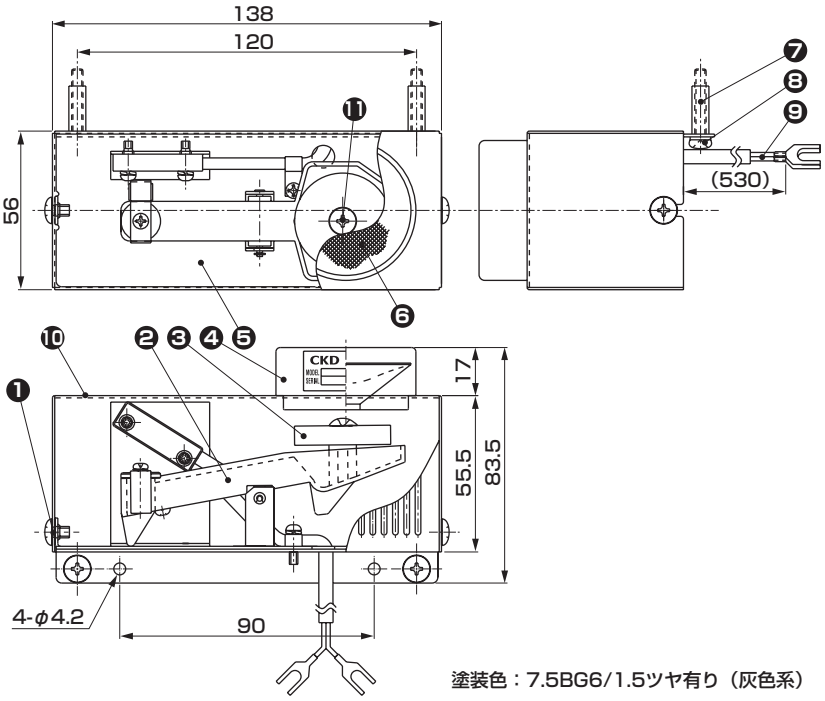
概要

- 電源ユニット不要
- 気象状況により自動復帰
- 作動精度± 1mm（雨量）
- 節水効果

仕様

項　目	RS−6
作動雨量	6mm
接点容量	DC24V 0.5A a接点出力
復帰時間	6〜20時間（気象状況により異なる）
設置角度	長手方向、短手方向ともに±2°以内

内部構造および外形寸法図



塗装色：7.5BG6/1.5ツヤ有り（灰色系）

⚠ 注意事項

注1：品番❸のフェルトは消耗品です。
注2：リード線を延長する場合は最大 5m までとしてください。

品番	部品	材　質	数量	備　考	品番	部品名	材　質	数量	備　考
1	(+)トラス小ネジ	SUS304	2		7	スタット	SUS304TP	2	付属
2	シーソー体	PBT	1		8	バネ座付(+)ナベ小ネジ		2	付属
3	フェルト	エステル,アクリル,ベルオアシス	1	4ケ付属	9	リード線	UL1007品	2	
4	ロート	A5056BD	1		10	カバー	SECC-P	1	
5	シャーシ	SUS304	1		11	タッピンネジ	SUS304TP	1	
6	金網	SUS304	1						

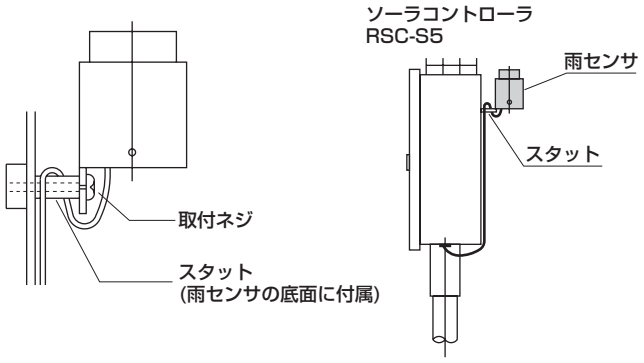
雨センサ取付手順

本商品を、RSC-S5 形ソーラコントローラに取付ける場合は、
下記の要領にてお取り付けください。

雨センサ取付手順

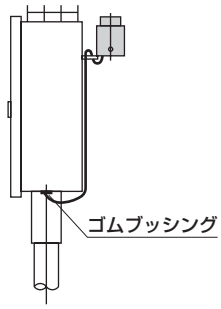
1 取付け

あらかじめコントロールBOXには取付穴があいていますので、付属スタットを使用して雨センサを取り付けてください。



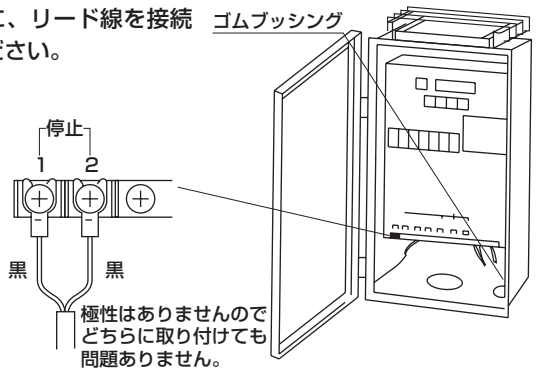
2 リード線配線

雨センサのリード線を、スタットに掛けはわせ、さらに底面にあるゴムブッシングの穴よりコントロールBOXにそって導きます。
できる限りBOX内に挿入してください。



3 結線

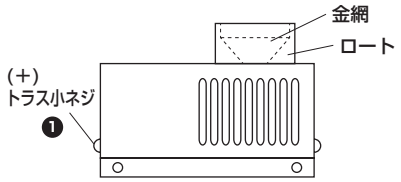
コントロールBOX内の停止端子に、リード線を接続してください。



雨センサ点検要領

雨センサ点検要領

1.雨受け（ロート）部に枯葉等の異物がないか、時々点検してください。



2.シーズンインする前等、半年に1回フェルトを交換してください。
（フェルトがホコリ等で汚れると雨水の吸水、蒸発散の効率が悪くなり、機能低下するため）

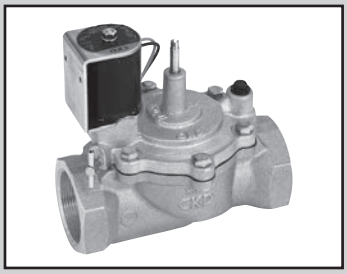
〈点検の仕方〉
内部構造図における（+）トラス小ネジ❶2本を緩めるとカバー⑩が上方向に外れます。

フェルト表面が黒く変色していたら、タッピンネジ⑪を外し、予備品と取替えしてください。

3.付属のフェルトがなくなりましたら「雨センサ用フェルト」をご注文ください。5枚セットです。

4.雨センサ（RS-6）をRSC形コントローラに接続した場合、自動、臨時プログラムに対し機能し、手動は無関係です。

5.リード線の長さは最大5mでご使用ください。



自動散水用電磁弁

RSV形電磁弁

● 施設園芸、都市緑化、緑地、公園、ゴルフ場、サッカー場、畑地等散水用
● パイロット式ダイアフラム形　● 連続通電形、ラッチ形

概要

- 低ウォータハンマ
- 耐水性抜群のモールドコイル
- パイロット流路保護用自己洗浄フィルタ付
- 流量調整・手動操作機構付
- ラッチ形コイルでバッテリ制御も可能
- IP67 相当（端子箱付コイルは除く）

⚠ 注意事項

①フィルタ点検時には、IN 側制水弁を閉じ、手動操作ニードルを 1/2 回転ゆるめ圧力を低下させてから行なってください。再組立時には手で軽く締め付けてください。締付トルクの目安は 0.8 ～ 1.2Nm です。締め付けすぎると破損します。
②電磁弁コイル部が一時的に水没する程度であれば使用できますが、長期間水没、土中埋没する恐れのある場合には、水はけを考慮してください。（端子箱付コイルは水没不可）
③垂直配管せざるを得ない場合には、IN 側を下にして配管してください。
④AC、DC 共 48V 以下はサージキラー素子内蔵です。
⑤AC コイルは全て整流素子が内蔵されています。（半波）
⑥直射日光は避けてください。

仕様

項　目	RSV-20A-210K	RSV-25A-210K	RSV-32A-210K	RSV-40A-210K	RSV-40F-210	RSV-50A-210K	RSV-50F-210	RSV-65A-210K	RSV-65F-210K	RSV-80A-210K	RSV-80F-210K	RSV-100F-210（受注生産品）
使用流体	農業用水											
最高使用圧力 MPa	1											
作動圧力差範囲 MPa	0.03～1							0.05～1				0.1~1
耐圧（水圧） MPa	3											2
流体温度 ℃	5～60											
周囲温度 ℃	0～60											
弁座漏れ cm^3/min	0.1以下（水にて）											
オリフィス径 mm	25		50					80				98
Cv値	13	14	29	35		46.5		82	97			180
最高使用頻度 回/分	1											0.3
取付姿勢	コイル部を上に取り付けてください。											
接続	ねじ込み(Rc)				フランジJIS10K	ねじ込み(Rc)	フランジJIS10K	ねじ込み(Rc)	フランジJIS10K	ねじ込み(Rc)	フランジJIS10K	
呼び径　（配管接続口）	3/4	1	1 1/4	1 1/2	40	2	50	2 1/2	65	3	80	100
質量 kg	2.1	2.2	3.9	4.1	8.6	4.7	9.6	10.9	17.4	11.4	18.4	42
電気仕様												
電圧	DC24V、AC24・100・200V(50/60Hz)、Pタイプ　※2											
消費電力 W	ACタイプ/2.5、DCタイプ/3											
耐熱クラス	B（JIS　C　4003）											
コイル温度上昇 deg(K)	30											
漏洩電流 mA	6以下/AC24V、1.9以下/AC100V、0.7以下/AC200V、4以下/DC24V											

形番表示方法

RSV- 20A - 210 K - ○ - AC100V

- 20A ← ㋑接続口径
- K ← ㋺ボディ材質
- ○ ← ㋩コイルハウジング
- AC100V ← ㋥電圧

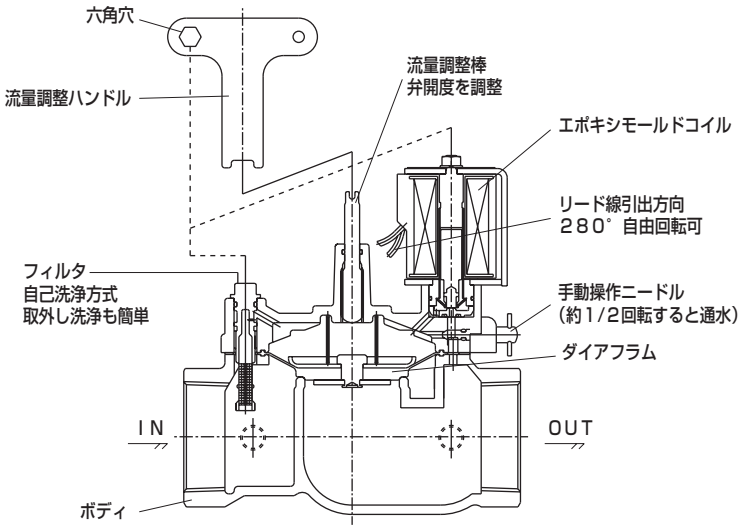
記号	内　容	
㋑ 接続口径		
20A	Rc3/4	
25A	Rc1	
32A	Rc1 1/4	
40A	Rc1 1/2	
50A	Rc2	
65A	Rc2 1/2	
80A	Rc3	
40F	フランジ40	
50F	フランジ50	
65F	フランジ60	
80F	フランジ80	
100F	フランジ100（受注生産品）	
㋺ ボディ材質		
K	青銅(CAC406)	
無記号	鋳鉄(FC)	
㋩ コイルハウジング		
無記号	標準	ステンレスコア形(連続通電式)
P	ラッチ形	ステンレスコア形(パルス電圧式)
3M	端子箱付	HP形端子箱(G1/2)ボンネットタイプ
㋥ 電圧		
DC24V	DC24V	
AC24V	AC24V　50/60Hz	
AC100V	AC100V　50/60Hz	
AC200V	AC200V　50/60Hz	

⚠ 形番選定にあたっての注意事項

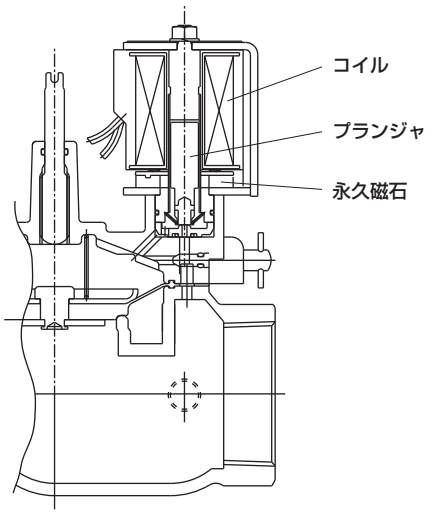
※1　㋺項のボディ材質は、仕様の項目欄にある組み合わせのみとなります。
※2　㋩項のコイルハウジングP形は弊社コントローラ専用です。
　　発注時、形番の電圧は不要です。
　　適用コントローラ
　　・RSC-S5、RSC-Gシリーズ
　　・RSC-1WP、RSC-2WP
※3　端子箱付は屋外・マンホール内は使用しないでください。

内部構造および部品リスト

● 連続通電形（NC形）



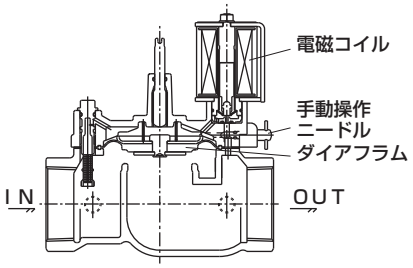
● パルス通電形（ラッチ形）



部品名	材　料	部品名	材　料
流量調整ハンドル	鋼板（メッキ仕上）付属	電磁弁コイル部	エポキシ樹脂モールド
手動操作ニードル	ステンレス鋼	プランジャ	ステンレス鋼
パイロット弁本体	青銅鋳物（80以下）鋳鉄（100F）	パイロット弁座	POM（80以下）
ボディ	青銅鋳物（K記号つき）鋳鉄（K記号なし）	フィルタ	ステンレス鋼、PBT
ダイアフラム	ニトリルゴム		

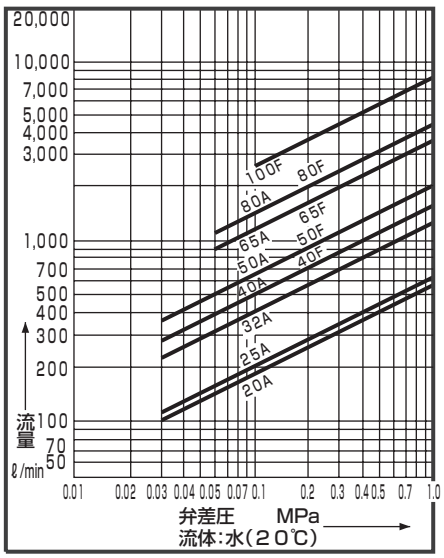
動作説明

● 開動作

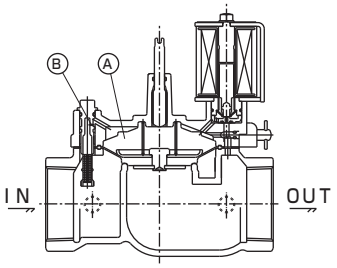


電磁コイル部に通電または手動操作ニードルを開にしますと、パイロット室内Ⓐの流体は OUT 側に流出しますのでパイロット室内の圧力は減少し、IN 側流入圧によりダイアフラムが押し上げられて通水状態になります。

流量特性



● 閉動作



電磁コイル部 OFF、または手動操作ニードルを閉にしますと IN 側流体がパイロット孔Ⓑを通り流体圧がダイアフラム上面に作用し、ダイアフラム上下の圧力差とスプリングの力により主弁を押し上げて、止水の状態を保ちます。

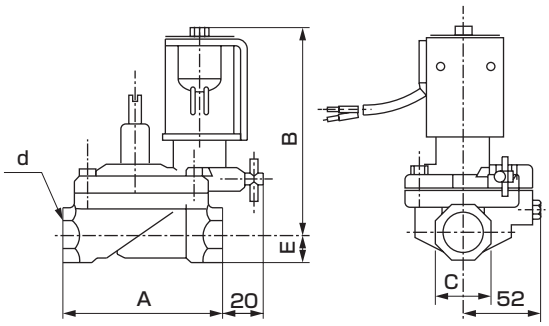
● ラッチ形電磁弁の場合

コイルリード線に赤⊕黒⊖のパルス電圧を印加するとプランジャが上昇し、永久磁石でラッチ（保持）し通水状態となります。
逆に赤⊖黒⊕のパルス電圧を印加するとプランジャが復帰し止水状態となります。

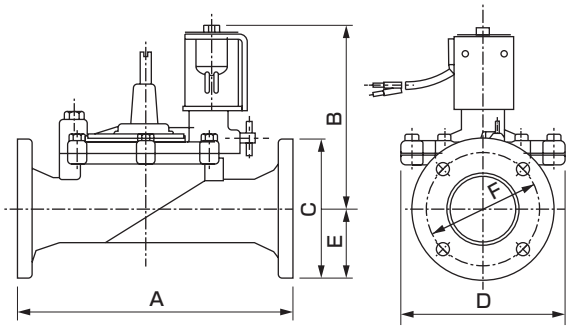
外形寸法図

◎リード線色別　DC コイル…赤黒、AC200V 未満…青、AC200V 以上…赤
◎リード線長　　700mm

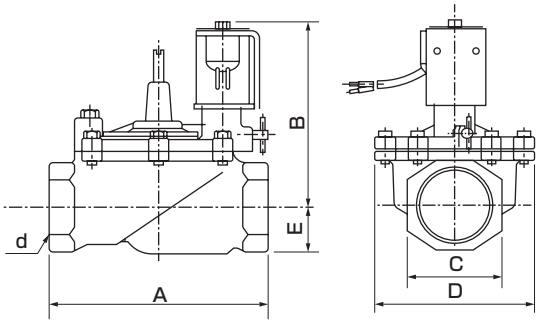
● RSV-20A-210K
25



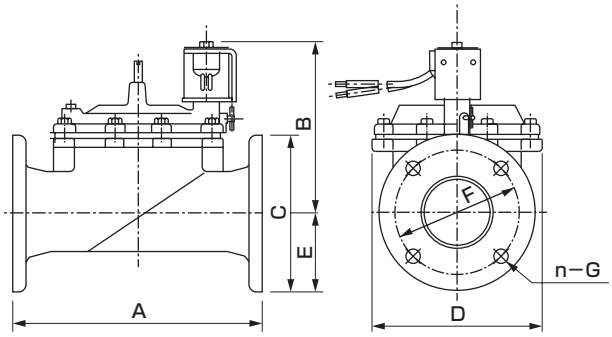
● RSV-40F-210
50



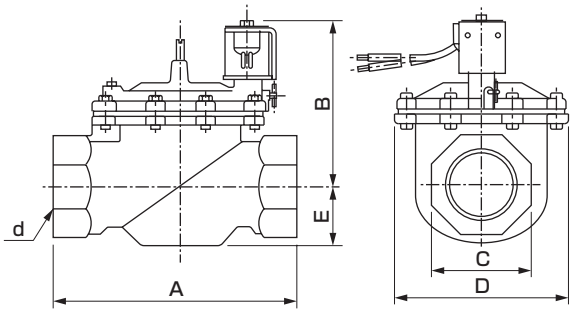
● RSV-32A-210K
40
50



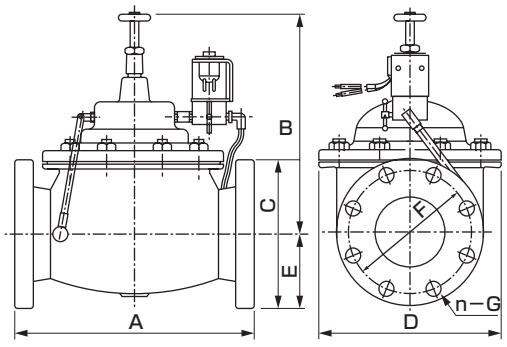
● RSV-65F-210K
80



● RSV-65A-210K
80



● RSV-100F-210



形　番	A	B	C	D	E	F	n-G	d
RSV-20A-210K	100	129	35	–	17.5	–	–	Rc¾
RSV-25A-210K	105	131	44	–	22	–	–	Rc1
RSV-32A-210K	168	141	54	130	29	–	–	Rc1¼
RSV-40A-210K	176	146	60	130	31	–	–	Rc1½
RSV-40F-210	225	161	140	–	70	105	4-φ19	–
RSV-50A-210K	180	151	74	130	39	–	–	Rc2
RSV-50F-210	225	164	155	–	77.5	120	4-φ19	–
RSV-65A-210K	246	191	90	200	48	–	–	Rc2½
RSV-65F-210K	290	191	175	200	87.5	140	4-φ19	–
RSV-80A-210K	250	201	105	200	58	–	–	Rc3
RSV-80F-210K	300	201	185	200	92.5	150	8-φ19	–
RSV-100F-210	332	315	210	256	105	175	8-φ19	–

自動散水用樹脂製電磁弁

GSV 形樹脂電磁弁

● 緑地、施設園芸、公園、都市緑化散水用　● 連続通電、ラッチ形
● パイロット式ダイアフラム形

おもな用途

● 施設園芸灌水、散水
● 公園、都市緑地散水
● 庭園、屋内外植え込み散水

概要

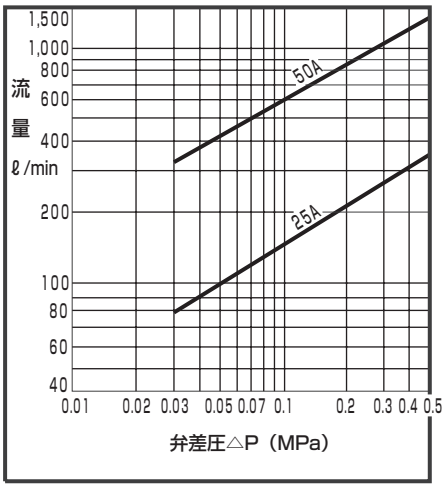
● 樹脂ボディで軽量・安価
● 耐水性抜群のモールドコイル
● 稀釈農薬、液肥も使用可能 ※
● パイロット流路保護用自己洗浄フィルタ付
● 低ウォータハンマ
● ラッチ形コイルでバッテリ制御も可能

仕様

項　目		GSV−25A−25	GSV−50A−25
使用流体		水・農業用水・稀釈農薬・液肥etc※	
最高使用圧力	MPa	0.5	
作動圧力差範囲	MPa	0.03〜0.5	
耐圧（水圧）	MPa	1.5	
流体温度	℃	4〜40	
周囲温度	℃	0〜50	
弁座漏れ	cm^3/min	0.1以下（水にて）	
オリフィス径	mm	25	52
Cv値		10.4	42
取付姿勢		コイル部を上に取り付けてください。	
接続口径		Rc1相当	Rc2相当
ボディ部材質		PP（ポリプロピレン）	
質量	kg	1	1.6
電圧		DC24V、AC24・100・200V(50/60Hz)、Pタイプ　※1	
消費電力	W	ACタイプ/2.5、DCタイプ/3	
耐熱クラス		B(JIS C 4003)	
漏洩電流	mA	6以下/AC24V、1.9以下/AC100V、0.7以下/AC200V、4以下/DC24V	

※　接液部の材質を腐食させない流体に限ります。

流量特性



形番表示方法

GSV - 50 A - 25 - ○ - DC24V

㋑接続口径
㋺コイルハウジング
㋩電圧 ※1

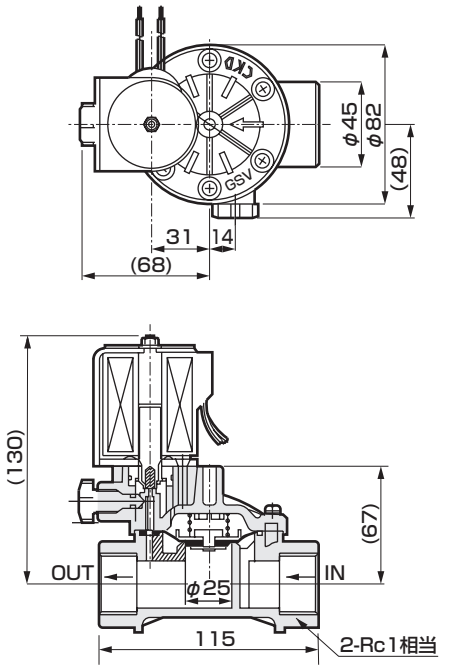
記号	内　容
㋑ 接続口径	
25	Rc1相当
50	Rc2相当
㋺ コイルハウジング	
無記号	標準
P	ラッチ形※1
㋩ 電圧	
AC24V	AC24V　50/60Hz
AC100V	AC100V　50/60Hz
AC200V	AC200V　50/60Hz
DC24V	DC24V

※1　コイルハウジングP形は弊社コントローラ専用です。
　　発注時、形番の電圧は不要です。
　　適用コントローラ
　　・RSC-S5、RSC-Gシリーズ
　　・RSC-1WP、RSC-2WP
※2　AC、DC共48V以下はサージキラー素子内蔵
※3　ACコイルは全て整流素子サージキラーが内蔵されています。
※4　リード線は全て2芯リード
※5　直射日光は避けてください。

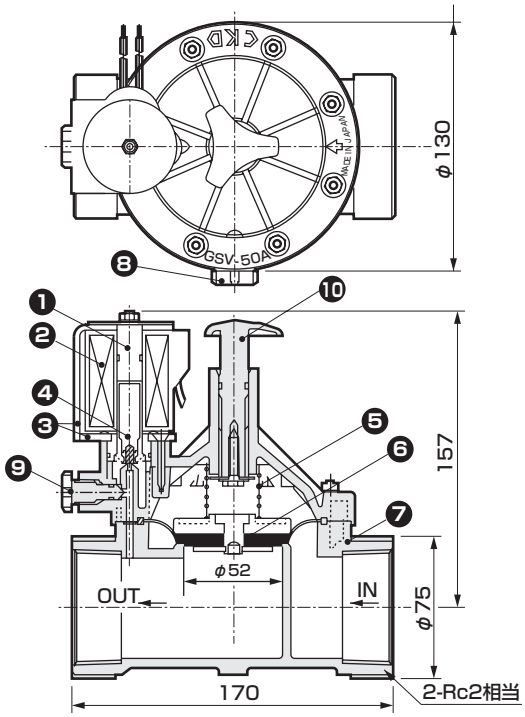
内部構造および外形寸法図

◎リード線色別　DC コイル…赤黒、AC200V 未満…青、AC200V 以上…赤
◎リード線長　700mm

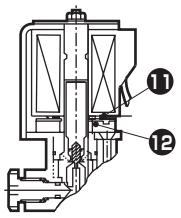
● GSV-25A-25



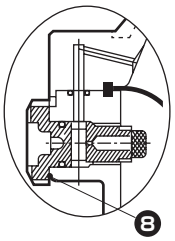
● GSV-50A-25



● P：ラッチ形



パイロットフィルタ部



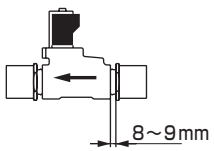
品番	部品名称	材　質	品番	部品名称	材　質
1	コア組立	SUS430	7	ボディ	PP
2	コイル	B種モールド	8	パイロットフィルタ	PP、SUS
3	コアA・B	SUS430	9	手動ニードル	PP
4	プランジャ	K-M31	10	流量調整ハンドル	PP
5	スプリング	SUS304WP	11	リングプレート	SUS430（ラッチ形のみ）
6	ダイアフラム組立	NBR、PP、SUS	12	マグネット	DPM-2（ラッチ形のみ）

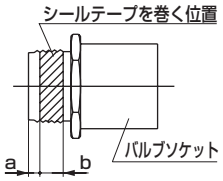
（注）品番❶、❹～⓾の部品が接液部となります。

⚠ 使用上の注意事項

※ご使用になる前に必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解の上ご注意ください。

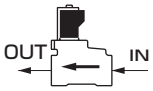
①バルブソケットのネジ部にシールテープを５回（50 A）３回（25 A）しっかり巻き、下記のようにネジ首下寸法が８～ 9mm になるまでねじ込んでください。ねじ込み過ぎると破損します。金属製ニップル使用は避けてください。





口径	寸法 a	寸法 b	締付トルク N·m
25A	5	15	5.9
50A	7	17	9.3

②流体の流れが弁本体の矢印方向になるように、配管してください。

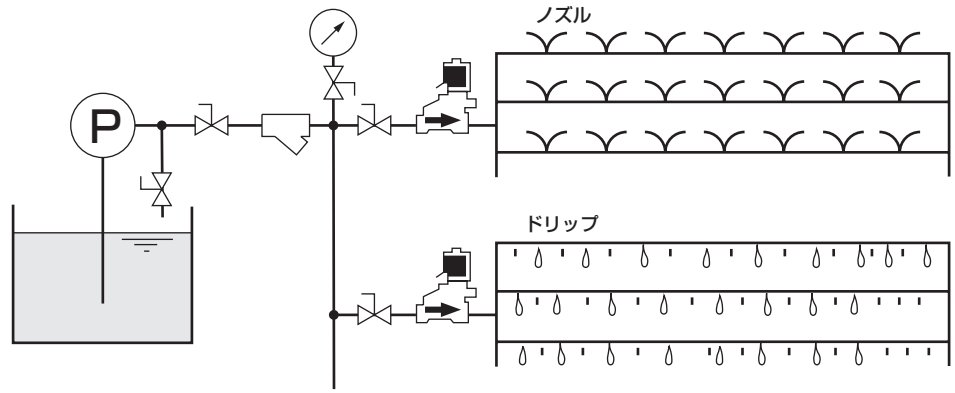


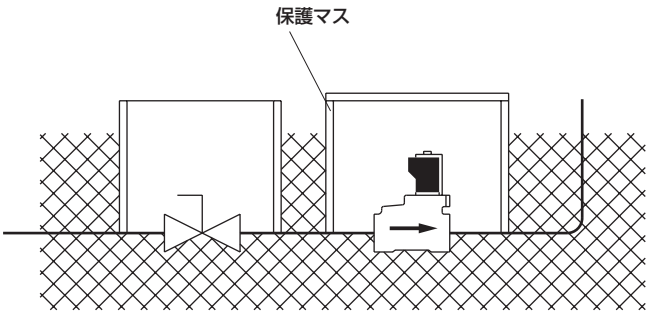
③使用圧力は 0.03 ～ 0.5 ＭＰａとしてください。
④落差水頭加圧時は、エアが抜けやすくするため、必ず OUT ポートを上にした垂直配管としてください。
⑤散水コントローラと連動したポンプ加圧時は水平配管でも問題はありませんが、ＯＵＴポートを上にした垂直配管を推奨します。
⑥エア混入によるキャビテーション、ウォータハンマが激しい場合は、電磁弁や配管を保護するため 25 A以上の安全弁（リリーフ弁）を電磁弁のＩＮ側に配管してください。
⑦直射日光は避けてください。また、配管の応力がかからぬよう、ご注意ください。
⑧配管が長い（100 m以上）場合はウォータハンマ防止のため使用圧力を 20%程度低く設定してください。
⑨フィルタ点検時には、ＩＮ側制水弁を閉じ、手動操作ニードルをゆるめ、圧力を低下させてから行なってください。再組立時には手で軽く締め付けてください。締付トルクの目安は 0.8 ～ 1.2 Nmです。締め付けすぎると破損します。
⑩頻度の激しいご使用は避け、施設園芸等の灌水用にご使用ください。
⑪流量は下記により算出してください。

$$Q \fallingdotseq 45.6Cv\sqrt{\frac{\Delta P}{G}}$$

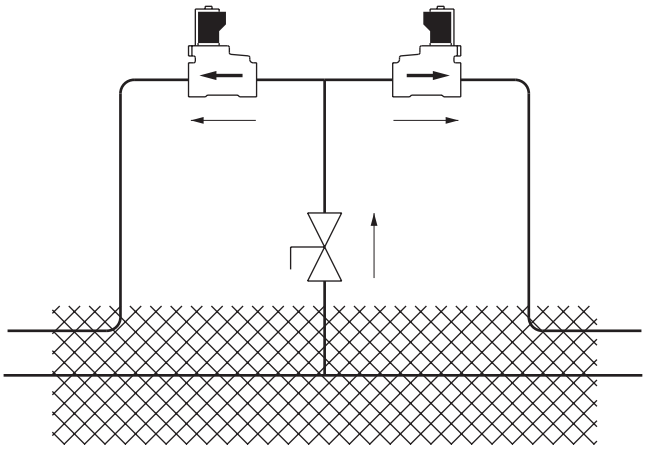
Q ：流量ℓ/min
ΔP：1次側圧力-2次側圧力（MPa）
G ：比重（水=1）
Cv ：流量係数

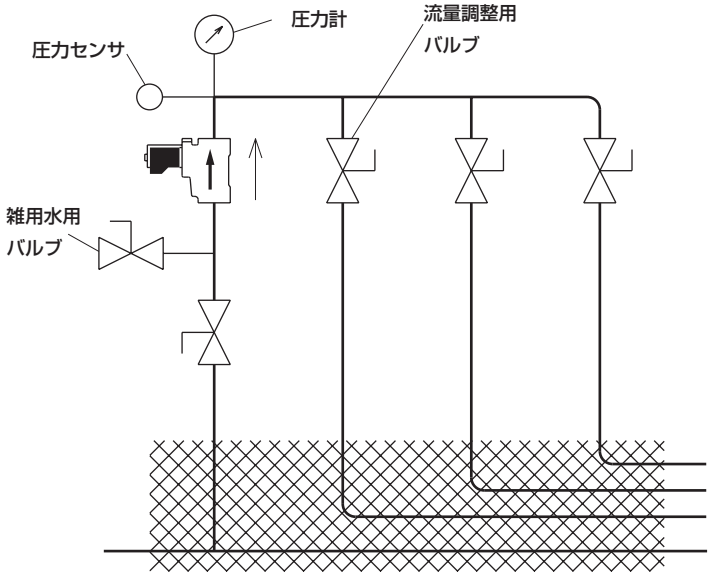
配管例



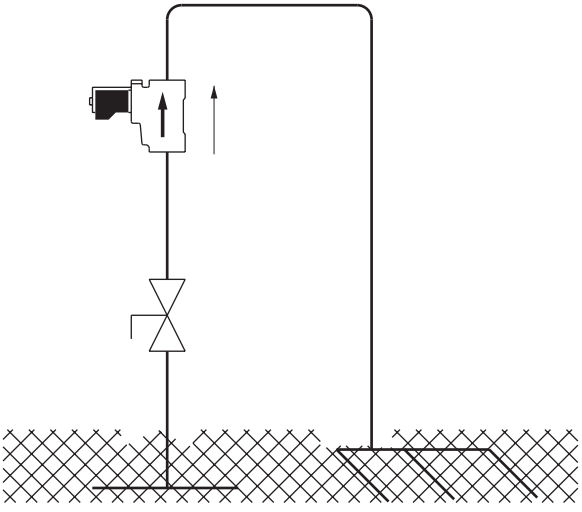


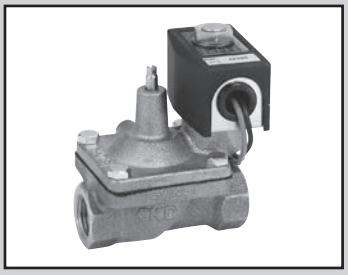
（ポンプ加圧時）





（落差水頭加圧時）





水道水制御バルブ（日水協認定品）

RSV-W 形電磁弁

- 都市高速道路・公園・工場・ビル屋上等の緑化地帯に対する水道水の散水用
- 水道水の給水制御用　● 連続通電形、ラッチ形
- パイロット式ダイアフラム形

おもな用途

水道管に電磁弁を取り付ける用途

- プール、浴場、シャワー、トイレ等の給水制御
- 洗浄機器の給水制御
- 屋上、庭園の散水

概要

- 低ウォータハンマ
- ゴミの流入を防ぐ主流路用ストレーナ内蔵も製作可（15 ～ 25A）
- 屋外仕様も製作可（3A、7A、7L形）

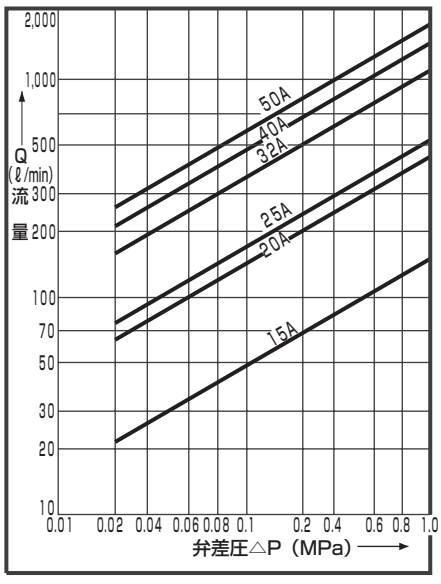
ただし直射日光は避けてください

仕様

項　目		RSV-15A-210W-3A011	RSV-20A-210W-3A011	RSV-25A-210W-3A011	RSV-32A-210W-3A011	RSV-40A-210W-3A011	RSV-50A-210W-3A011
使用流体		上水					
最高使用圧力	MPa	1					
作動圧力差範囲	MPa	0.02～1					
構造耐圧	MPa	1.75					
流体温度	℃	0～60（ただし凍結なきこと）					
周囲温度	℃	0～60					
周囲湿度	%	95以下					
オリフィス径	mm	15.5	25.5		50.5		
Cv値		3.4	10.1	12.0	25.0	34.0	41.0
頻度	回/分	1以下					
取付姿勢		コイル部を上にした水平配管を原則とする					
接続口径		RC1/2	RC3/4	RC1	RC1 1/4	RC1 1/2	RC2
質量	kg	1.5	2.0		4.2		
電気仕様							
定格電圧		AC100V・AC200V(50/60Hz)、DC24V、ラッチ形（7L）※3					
消費電力	W	AC100V・AC200V：5.2/3.8(50/60Hz)、DC24V：11					
耐熱クラス		B（JIS　C　4003）					
皮相電力	VA	保持時12/10(50/60Hz)　起動時17/14(50/60Hz)					
漏洩電流	mA	6以下/AC100V、3以下/AC200V、1以下/DC24V					

流量特性

（流体：水）



用途別コイル形状選定例

○屋内住設用（非水没）……2G
○都市緑化等マンホール内設置用……7A
○都市緑化等ソーラコントローラ制御用バッテリコントローラ…7L
○屋外非水没用……3A

形番表示方法

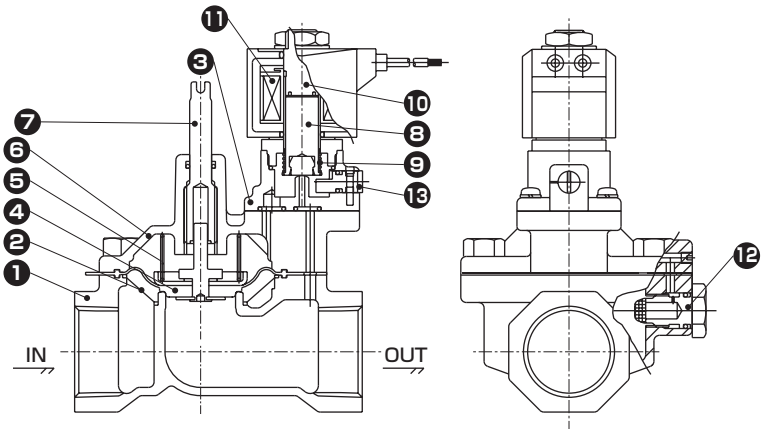
RSV- 25A -210W- 3A 0 11- AC100V

記号	内　容	
イ 接続口径		
15A	Rc1/2	
20A	Rc3/4	
25A	Rc1	
32A	Rc1¼	
40A	Rc1½	
50A	Rc2	
ロ コイル形状		
2G	DIN端子箱付コイル（住設用）	
3A	オープンフレーム付コイル（緑化用）	
00	グロメットリード（住設用）（ACのみ）	
7A	低ワットコイル・3W（緑化用）	
7L	ラッチ形コイル（緑化用）※3	
ハ ストレーナ		
0	なし	標準
2	あり	（※5）
ニ 電圧		
AC100V	AC100V 50/60Hz	
AC200V	AC200V 50/60Hz	
DC24V	DC24V	

⚠ 形番選定時の注意事項

※1　緑化コントローラで制御距離が 100m を越える場合には 7A を選定してください。
※2　緑化コントローラで制御する場合は 3A 形または 7A 形（DC24V）を選定してください。
※3　ラッチ形コイル形状 7L は弊社コントローラ専用です。
　　発注時、形番の電圧は DC6V となります。
　　適用コントローラ
　　・RSC-S5、RSC-G シリーズ
　　・RSC-1WP、RSC-2WP
※4　コイルオプション 7A、7L は口径 20A 以上製作可能です。
※5　ストレーナ内蔵形は口径 15 ～ 25A まで製作可能です。

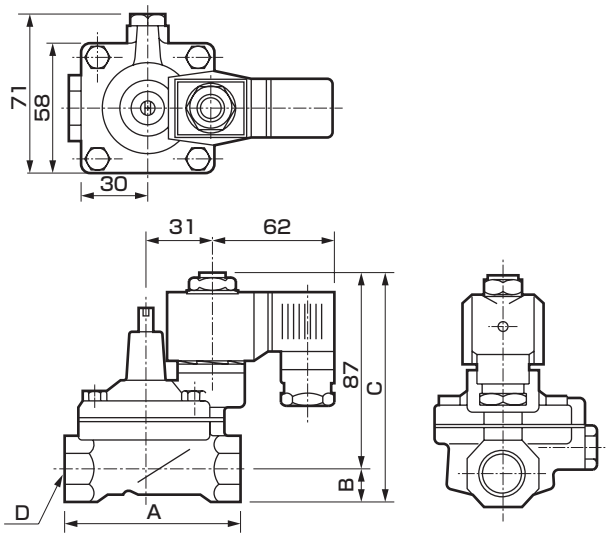
内部構造および部品リスト



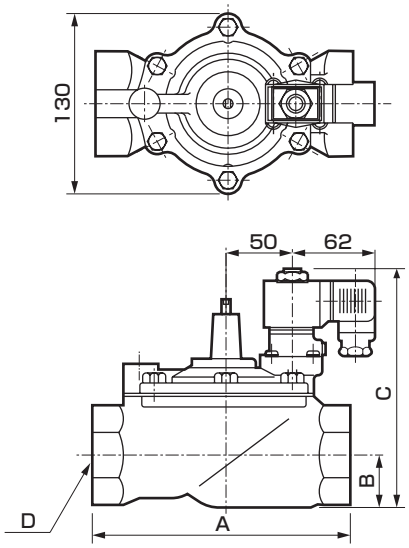
品番	部品名	材質
1	バルブ本体	青銅鋳物
2	ストレーナ	ステンレス銅線（25Aまで製作可）
3	パイロット弁座	青銅鋳物
4	ダイヤフラム	エチレンプロピレンゴム
	ダイヤフラム組立	冷間圧延ステンレス鋼板
5	スプリング	バネ用ステンレス鋼線
6	パイロット弁本体	青銅鋳物
7	流量調整棒	ステンレス鋼棒
8	プランジャ	ステンレス鋼棒
	弁シート	ニトリルゴム
9	スプリング	バネ用ステンレス鋼線
10	コア組立	ステンレス鋼棒
11	モールドコイル	B種
12	ブリードオリフィス	快削黄銅棒
13	手動コック	ステンレス鋼棒

外形寸法図

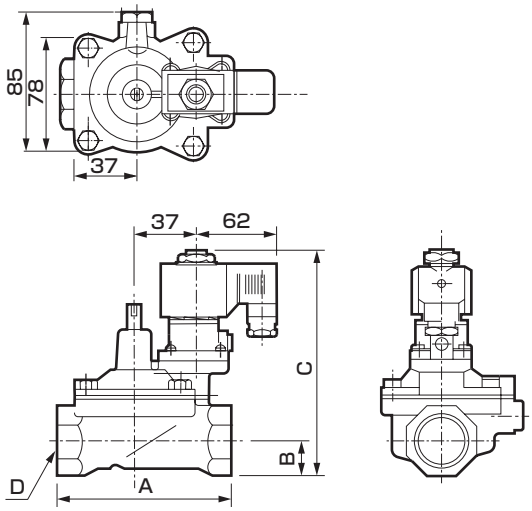
● RSV-15A-210W



● RSV-40A-210W
32
50



● RSV-$^{20}_{25}$A-210W



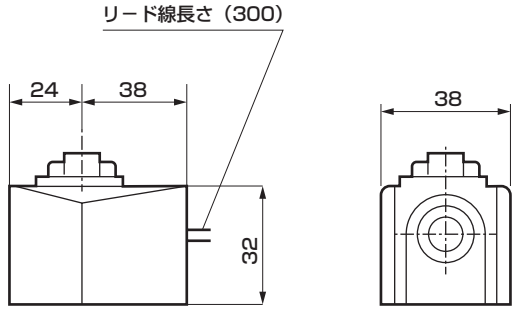
形　番	A	B	C	7A、7L	D
RSV-15A-210W	80	15	102	−	Rc$^{1}/_{2}$
RSV-20A-210W	100	17.5	134.5	163	Rc$^{3}/_{4}$
RSV-25A-210W	105	22	141	169	Rc1
RSV-32A-210W	168	29	154	182	Rc1$^{1}/_{4}$
RSV-40A-210W	176	34	164	192	Rc1$^{1}/_{2}$
RSV-50A-210W	180	39	174	202	Rc2

⚠ご使用になる前に、必ず取扱説明書の注意事項をよくご理解した上でご使用ください。

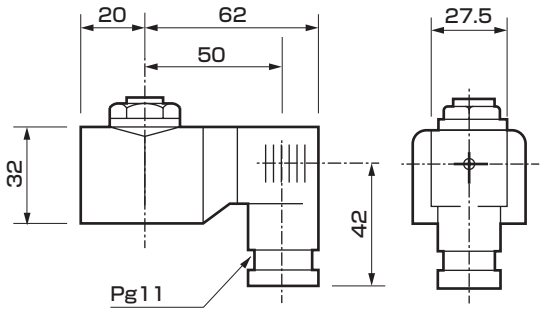
コイルハウジング形状

標準

● オープンフレームタイプ（3Aタイプ）緑化

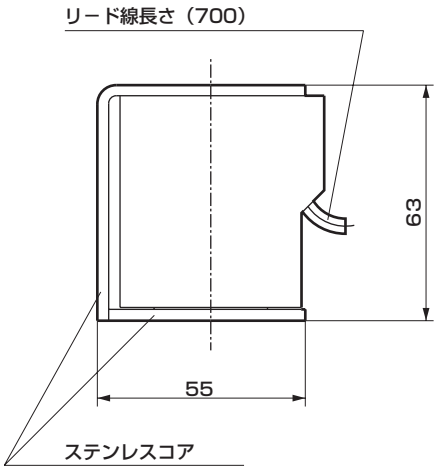


● DIN端子付タイプ（2Gタイプ）住設

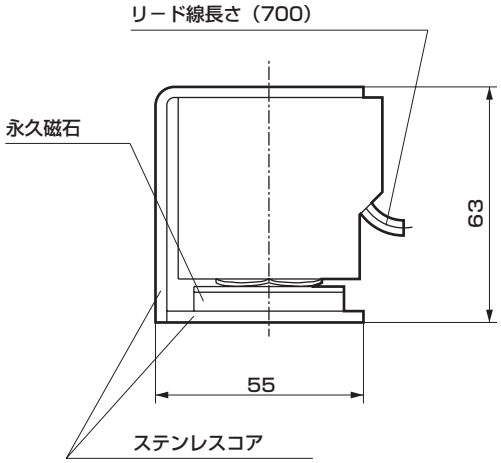


オプション

● 低ワットタイプ（7Aタイプ）緑化
連続通電



● ラッチタイプ（7Lタイプ）緑化



マルチレックスバルブADK・APKシリーズ

● 空気・不活性ガス・真空（1.33kPa）・水・灯油・油用

形　番	動作方法	接続方法 Rc	オリフィス（φ）mm （Cv値）	作動差圧力範囲 MPa	皮相電力（VA） 50Hz（60Hz）	液体温度 ℃	カタログNo.
■使用流体ー水・空気・油							
ADK11-8A	パイロットキック（通電開）	1/4	10（2.1）	0〜1※	24（19）	-10〜60 凍結のなきこと	CB-03-1S
ADK11-10A		3/8	10（2.4）				
ADK11-15A	パイロットキック（通電開）	1/2	15（4.5）		25（21）		
ADK11-20A		3/4	20（8.6）				
ADK11-25A		1	25（12）				
ADK21-32A	パイロットキック（通電開）	1 1/4	32（25）	0〜0.7※	64（69）		
ADK21-32F		フランジ1 1/4					
ADK21-40A		1 1/2	43（34）				
ADK21-40F		フランジ1 1/2					
ADK21-50A		2	53（53）				
ADK21-50F		フランジ2					
ADK12-15A	パイロットキック（通電閉）	1/2	15（4.5）	0〜0.6※	25（21）		
ADK12-20A		3/4	20（8.6）				
ADK12-25A		1	25（12）				
APK11-8A	パイロットキック（通電開）	1/4	10（2.2）	0〜1※	32（26）		
APK11-10A		3/8	10（2.4）				
APK11-15A		1/2	15（4.5）				
APK11-20A		3/4	20（8.6）				
APK11-25A		1	25（12）				
APK21-32A	パイロットキック（通電開）	1 1/4	35（25）	0〜0.7※	64（69）		
APK21-32F		フランジ1 1/4					
APK21-40A		11/2	43（34）				
APK21-40F		フランジ1 1/2					
APK21-50A		2	53（53）				
APK21-50F		フランジ2					

※使用流体・AC・DC電源により最高作動差圧力は変わります。

○ 電圧ーAC100V・200V（50/60Hz）・AC110V・220V（60Hz）・電圧特注・DCあり。
○ 電線接続…グロメット（標準）・オープンフレーム・DIN端子・端子箱ーオプション

● ADK11

● ADK21

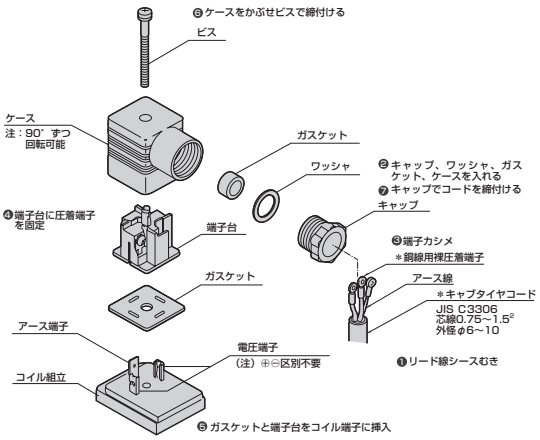
● ADK12

● APK11

端子箱の結線方法

1 DIN端子箱(Pg11・G1/2)、ランプ付DIN端子箱(Pg11)

①キャブタイヤコードは下記のものを使用してください。
・コード外径：φ6～φ10　・公称断面積：0.5～1.5mm^2
②キャブタイヤコードのリード線に銅線用圧着端子を挿入して、端子カシメを行ってください。端子箱の端子ねじのサイズはM3です。
③ねじの締付トルクは、次のトルクで締付けてください。
・ビス締付トルク…0.5Nm　・端子ねじ締付トルク…0.5Nm

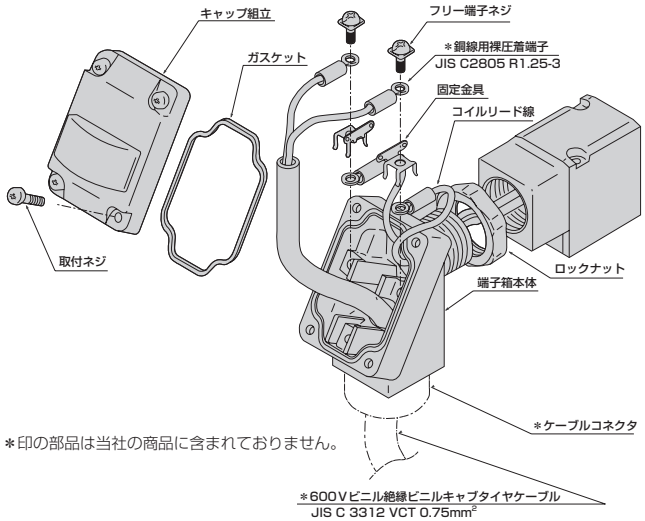


＊印の部品は当社の商品に含まれておりません。
❶～❼の作業手順で配線してください。

※端子台をケースから取り出し90°ごとに回転してふたたびケースに押込みますとコード取出し向きが変更できます。

2 T形端子箱(G1/2)、ランプ付T形端子箱(G1/2)

①キャブタイヤコードは下記のものを使用してください。
・公称断面積：0.75mm^2
②キャブタイヤコードのリード線に銅線用圧着端子を挿入して、端子カシメを行ってください。端子箱の端子ねじのサイズはM3です。
③ねじの締付トルクは、次のトルクで締付けてください。
・取付ネジ締付トルク…0.5Nm　・端子ねじ締付トルク…0.5Nm



＊印の部品は当社の商品に含まれておりません。

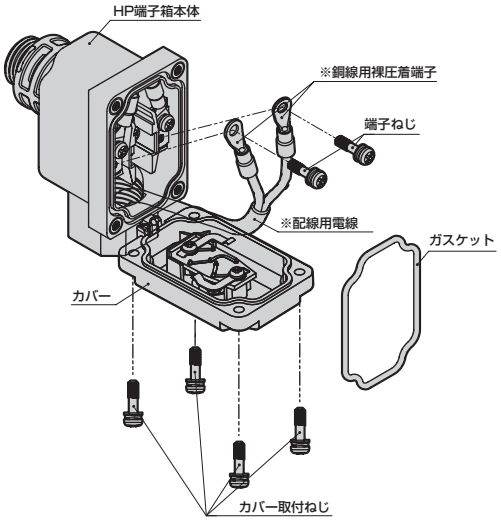
※T形端子箱の向きの変更

出荷時のT形端子箱の向きを変更される場合は、下記の手順に従って行ってください。
①T形端子箱の二面幅（25幅）を工具（モンキーレンチ、スパナ等）ではさみ、反時計方向に回してゆるめる。
②ロックナットをゆるめる。
③T形端子箱を希望する位置の約15°手前まで、締めつける方向（時計方向）に回転させる。
④ロックナットを手で軽く締まるまで、コイル側に締めつける。
⑤T形端子箱の二面幅を工具ではさみ、希望する位置まで回転させて（約15°）締めつける。

注：出荷時の位置から端子箱をさらに締めつけて向きを変更する場合は、1/2回転以内にしてください。

3 HP端子箱

①配線用電線に銅線用圧着端子を挿入して、端子カシメを行ってください。
端子ねじのサイズは、M3です。
②ねじの締付は、以下のトルクで行ってください。
・カバー取付ねじ締付トルク…0.5N・m
・端子ねじ締付トルク…0.5N・m

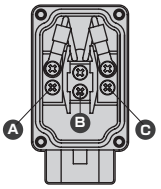


※印の部品は当社の商品には含まれておりません。

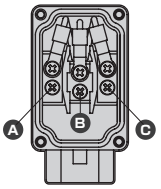
③配線は、コイルからのリード線の本数によって、以下のようになります。
（ｉ）2本リード線の場合
端子盤のA端子、C端子に配線して下さい。極性はありません。
（ii）2本リード線　ランプ付端子箱・DC電圧の場合
極性があるため、端子盤のA端子…⊖極、C端子…⊕極
として配線してください。
（iii）3本リード線の場合
使用周波数が、
・50Hzの場合…A端子とC端子
・60Hzの場合…A端子とB端子

＜配線図＞

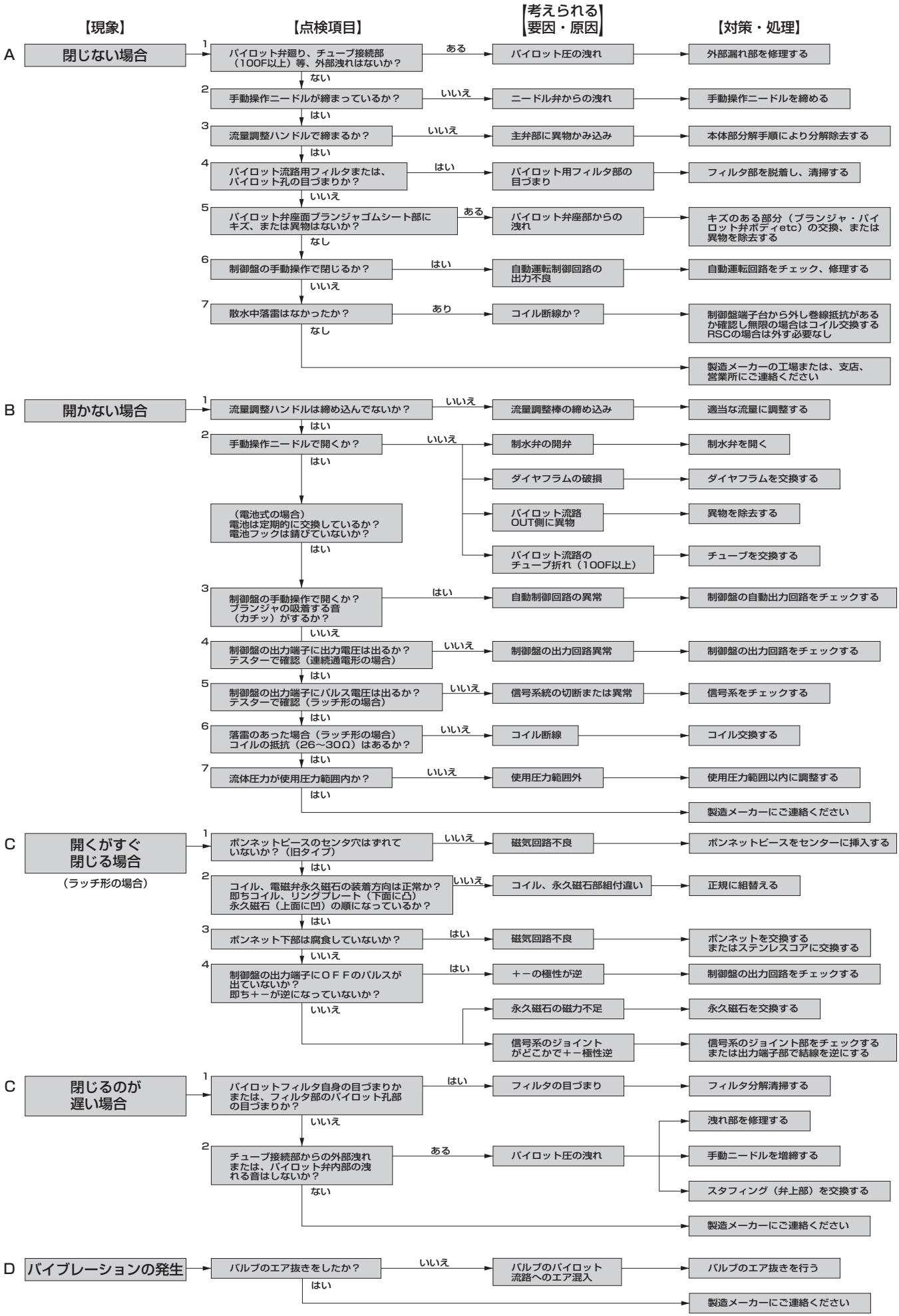
2本リード線の場合



3本リード線の場合



万一の場合の故障と対策



保証について

1. 保証期間
   納入後1年間。（但し、弊社規定による）
2. 保証範囲
   保証期間内に明らかに納入者側の責任と認められた故障については、返却していただき良品と交換、あるいは修理後再納入させていただきます。
   なお、保証は納入品単体であり交換作業に伴う経費（作業工賃、出張費等）や、芝、植物、作物等の損害および水道料、土壌損害、畑の流出、道路損壊等の損害補償についてはご容赦ください。

ただし、次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。

①本カタログに記載されている条件・環境の範囲を逸脱して使用された場合
②取扱い不注意などの誤った使用および誤った管理に起因する場合
③故障の原因が納入品以外の事由による場合
④製品本来の使い方以外の使用による場合
⑤納入後に行われた当社側が係わっていない構造、性能、仕様などの改変および当社指定外の修理が原因の場合
⑥本製品を貴社の機械・機器に組み込んで使用される際、貴社の機械・機器が業界の通念上備えられている機能、構造などを持っていれば回避できた損害の場合
⑦納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
⑧天災、災害など当社側の責任でない原因による場合
⑨異物が起因となる不具合の場合

なお、ここでいう保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害は除外させていただきます。

本製品を安全にご使用いただくために

ご使用になる前に必ずお読みください

当社製品を使用した装置を設計製作される場合には、装置の機械機構と空気圧制御回路または水制御回路とこれらをコントロールする電気制御によって運転されるシステムの安全性が確保できる事をチェックして安全な装置を製作する義務があります。
当社製品を安全にご使用いただくためには、製品の選定及び使用と取扱い、ならびに適切な保全管理が重要です。
装置の安全性確保のために、警告、注意事項を必ず守ってください。
なお、装置における安全性が確保できることをチェックして安全な装置を製作されるようにお願い申し上げます。

⚠ 警告

1 本製品は、一般産業機械用装置･部品として設計、製造されたものです。
よって、取り扱いは充分な知識と経験を持った人が行ってください。

2 製品の仕様範囲内でのご使用を必ずお守りください。

製品固有の仕様外での使用は出来ません。また、製品の改造や追加工は絶対に行わないでください。
なお、本製品は一般産業機械用装置・部品での使用を適用範囲としておりますので、屋外での使用、および次に示すような条件や環境で使用する場合には適用外とさせていただきます。
（ただし、ご採用に際し当社にご相談いただき、当社製品の仕様をご了解いただいた場合は適用となりますが、万一故障があっても危険を回避する安全対策を講じてください。）
❶原子力･鉄道･航空･船舶･車両･医療機械、飲料・食品などに直接触れる機器や用途、娯楽機器･緊急遮断回路･プレス機械･ブレーキ回路･安全対策用など、安全性が要求される用途への使用。
❷人や財産に大きな影響が予想され、特に安全が要求される用途への使用。

3 装置設計･管理等に関わる安全性については、団体規格、法規等を必ずお守りください。

ISO4414、JIS B 8370（空気圧システム通則）
JFPS2008（空気圧シリンダの選定及び使用の指針）
高圧ガス保安法、労働安全衛生法および その他の安全規則、団体規格、法規など。

4 安全を確認するまでは、本製品の取り扱いおよび配管・機器の取り外しを絶対に行わないでください。

❶機械・装置の点検や整備は､本製品が関わる全てのシステムにおいて安全であることを確認してから行ってください。
❷運転停止時も、高温部や充電部が存在する可能性がありますので、注意して行ってください。
❸機器の点検や整備については、エネルギー源である供給空気や供給水、該当する設備の電源を遮断し、システム内の圧縮空気は排気し、水漏れ・漏電に注意して行ってください。
❹空気圧機器を使用した機械･装置を起動または再起動する場合、飛び出し防止処置等システムの安全が確保されているか確認し、注意して行ってください。

5 事故防止のために必ず、次頁以降の警告及び注意事項をお守りください。

■ここに示した注意事項では､安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」として区別してあります。

⚠ **危険:** (DANGER) 取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定され、かつ危険発生時の緊急性（切迫の度合い）が高い限定的な場合。

⚠ **警告:** (WARNING) 取扱いを誤った場合に､死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合。

⚠ **注意:** (CAUTION) 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合。

なお「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

ご注文に際しての注意事項

1 保証期間

当社製品の保証期間は、貴社のご指定場所への納入後1年間といたします。

2 保証範囲

上記保証期間中に明らかに当社の責任と認められる故障を生じた場合、本製品の代替品または必要な交換部品の無償提供、または当社工場での修理を無償で行わせていただきます。
ただし、次の項目に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外させていただきます。
①カタログまたは仕様書に記載されている以外の条件・環境での取扱いならびにご使用の場合
②故障の原因が本製品以外の事由による場合
③製品本来の使い方以外の使用による場合
④当社が関わっていない改造または修理が原因の場合
⑤納入当時に実用化されていた技術では予見できない事由に起因する場合
⑥天災、災害など当社の責でない原因による場合
なお、ここでいう保証は、納入品単体に関するものであり、納入品の不具合により誘発される損害については除外させていただきます。

3 適合性の確認

お客様が使用されるシステム、機械、装置への当社製品の適合性は、お客様自身の責任でご確認ください。

安全性を確保するための

制御機器：警告・注意事項

ご使用になる前に必ずお読みください。

⚠ 自動散水用電磁弁についての注意事項

設計・選定時

⚠ 注意

■ **緊急遮断弁などには使用できません。**
本カタログに記載している電磁弁は、緊急遮断弁などの安全確保用バルブとして設計されておりません。
そのようなシステムの場合は、別の確実に安全確保できる手段を講じた上で、ご使用ください。

■ **防爆雰囲気では使用できません。**
防爆雰囲気で使用される場合は、防爆用電磁弁シリーズの中からご選定ください。

■ **使用流体について**
カタログ記載の仕様にある使用流体以外の流体を使用しないでください。

■ **流体温度について**
使用流体温度範囲内でご使用ください。

■ **周囲環境について**
①腐食性ガス、および構成材料を侵すような雰囲気では使用しないでください。
②発熱体の近くまたは輻射熱を受ける場所では使用しないでください。
③使用周囲温度範囲内でご使用ください。
④寒冷地使用の場合、断熱材、ヒートテープを巻く等、適切な凍結防止対策を行ってください。ただし、断熱材等はコイル部に施工しないでください。
⑤保護階級 IP67 相当の電磁弁は一時的な水没に耐える構造ではありますが、絶縁劣下防止のため、水没しないよう水はけをよくしてください。また、直射日光を避けてください。

■ **メンテナンススペースの確保**
保守点検に必要なスペースを確保してください。

■ **漏れ電流について**
スイッチング素子から発生するサージ電圧の吸収に CR 回路を組込んでいるシーケンサ等を使用する場合には、漏れ電流が流れ電磁弁の作動に悪影響を与えます。漏れ電流は本カタログの中に製品ごとに記載しています値以下でご使用ください。

■ **最低作動圧力**
カタログ記載の仕様にある最低作動圧力以上でご使用ください。

取付・据付・調整時

⚠ 注意

1. 取付

■ 取扱説明書は、よく読んで内容を理解した上で製品を取付けてください。
■ 取付時、コイル部に外力を加えないでください。
■ 取付後、配管漏れ、電線接続の有無を確認して正しい取付けがなされているかご確認ください。

2. 配管

■ 配管のねじ長さは、有効ねじ長さを守ってください。また、ねじ部先端より半ピッチ程度は面取り仕上げしてください。
■ 配管の前に 0.3MPa のエアでフラッシングを行い、ゴミ・金属粉・錆・シールテープなどの異物を除去してください。
■ 配管時に使用するシール材（シールテープ、ゼリー状シール材）を過度に使用しますと製品内部に入り込み、作動不良の原因となります。
■ シール材を配管材などに巻く場合は、管端からねじ部を 1.5 ～ 2 山残して巻いてください。
■ 流体中のゴミ、異物は、製品の正常な機能を妨げます。水質に応じ電磁弁の 1 次側に 40 ～ 80 メッシュのストレーナを設置してください。
■ 製品に配管を接続する場合、ポートを間違えないようにしてください。
■ 配管時の締付けトルクは右上表を参照願います。（但し、GSV シリーズは 19 ページ参照願います）
■ 配管施工時には故障時の保守メンテ上バイパス回路を設けてください。
■ 配管内のエア抜きを充分に実施し、また、エアが溜り易い箇所には自動エア抜き弁を配管してください。
■ 端子箱付電磁弁は屋外やマンホール内に設置しないでください。
湿気で漏電事故が生じる恐れがあります。
■ 配管後、末端の逃し弁（排泥弁）を開け、配管内の異物を排出し、配管内を確実に水に置換してください。
■ バルブ内部にエアが溜るとバイブレーション等の動作不具合の原因となります。必ずエア抜きを行い、バルブ内を確実に水に置換してください。

配管時の締付トルク推奨値

配管の呼び径	配管時の締付トルク推奨値［N・m］
Rc1/2	41～43
Rc3/4	62～65
Rc1	83～86
Rc1 1/4	97～100
Rc1 1/2	104～108
Rc2	132～136
Rc2 1/2	146～150
Rc3	148～152

3. 配線

■ 許容電圧範囲内でご使用ください。許容電圧範囲外でのご使用は作動不良やコイル損傷の原因となります。
■ 電気設備の保全のために、制御回路側にはヒューズなどの遮断器をご使用ください。
■ 電気回路系がソレノイドのサージを嫌う場合は、サージキラー付をご使用いただくか、サージアブソーバなどをソレノイドに並列に入れてください。
■ 配線用電線は、目安として公称断面積 0.75mm^2 以上をご使用ください。また、リード線には無理な力が加わらないようにしてください。
■ リード線ジョイント部は圧着スリーブを使用し、防水絶縁パッド等により防水絶縁を確実にしてください。
■ 接点チャタリングの発生しないスイッチング回路の採用は、電磁弁の寿命をより長くします。

使用・メンテナンス時

⚠ 警告

■ 最高使用圧力および最高作動圧力差範囲内でご使用ください。

■ 通電時、通電直後はコイル部に手や体を触れないでください。
電磁弁のコイル部は、電気を通電すると発熱します。
製品によっては直接触れると火傷する場合がありますのでご注意ください。

■ 通電時、電気配線接続部（裸充電部）に手や体を触れないでください。感電の恐れがあります。

⚠ 注意

■ バルブ等を足場にしたり、重量物を乗せたりしないでください。

■ 期間未使用の場合、始業前に試運転を行ってください。

■ 使用・メンテナンス時は取扱説明書をよく読んで内容を理解した上で作業を行ってください。

■ 保守する前には、必ず電源を切り、制水弁を閉じ、手動操作ニードルを開けて、流体圧力を抜いてください。

■ 製品を最適な状態でご使用いただくために、定期点検を通常半年に 1 回は行ってください。
特に水質が悪い（ゴミや異物が多い場合や有機質を含んだ水等）場合には、2 ～ 3 ヶ月に 1 回程度パイロット用フィルタの洗浄およびパイロット孔（O リングの内溝部にある φ 0.8 程度の孔）の目詰りチェックをしてください。目詰まり状態になると閉動作が遅くなったり、閉不良を生じます。

■ 洗浄の場合は、中性洗剤などの公害の少ない洗浄液をご使用ください。（ただし、ゴムの部品は交換してください。膨張する恐れがあります。）

■ 手動操作は手動ニードルを反時計方向に 1/2 ～ 1 回転すると開きます。
閉じる時は確実に締め込んでください。

⚠ 自動散水用コントローラについての注意事項

取付・据付・調整時

⚠ 注意

1. 取付・据付

■ 施工する前に必ずそれぞれの取扱説明書の施工手順を理解した上で据付けてください。

■ 商用電源タイプは、コントローラ保護のため漏電ブレーカ等の遮断器をご使用ください。

2. 配線

■ 商用電源タイプは、感電防止、誘導雷害防止のため、必ず接地（アース）をしてください。（D 種接地工事）

■ 商用電源タイプは、電源電圧を間違えないように接続してください。

■ パルス電圧タイプは、出力に極性があります。㊔、㊓を逆に接続すると逆動作になります。
また、㊔、㊓を短絡（接触）させないでください。

■ 配線後、端子台のねじが緩んでいないことを確認してください。

使用・メンテナンス時

⚠ 注意

■ パルス電圧制御タイプ（RSC-S5、RSC-G、RSC-1WP タイプ）は電源を「切」にする又は、電池を外すと設定内容は全て消去されます。
ただし、RSC-2WP は電池を外しても 30 秒以内は設定を保持します。
また、散水中に電源を切っても、散水状態は解除されませんのでご注意ください。

■ パネル面に水がかからないように扉は必ず閉めてください。水がかかると故障することがあります。

■ 商用電源タイプの電気配線接続部（裸充電部）には触れないでください。

■ 濡れた手では操作しないでください。

■ 適用以外の電磁弁は使用しないでください。

■ ヒューズの点検、取り替え時は必ず電源を切って実施してください。

■ 制御ユニットの裏面（基板）に手を触れると、静電気により故障することがあります。

■ 1週間に1回程度、散水状況を確認してください。

■ 分解、改造はしないでください。

■ 雨センサをご使用の場合は、定期的（年 2 回程度）に点検し、フェルトを取り替えてください。点検要領は 14 ページを参照ください。

安全性を確保するための

制御機器：警告・注意事項

ご使用になる前に必ずお読みください。

⚠ 無線散水システム RSC-W 形についての注意事項

設計・選定時

⚠ 危険

■ 本製品は、人命や身体、財産に関わる重大事故の発生する恐れのある設備や機器としての使用や、それらに組み込んで使用しないでください。

■ 電波による誤動作を引き起こす可能性があるペースメーカーや、その他医療機器の近くでは使用しないでください。

取付・据付・調整時

⚠ 注意

■ コントローラ、中継機の設置は電波受信が確実な通信場所にて行ってください。見通しの良い場所で 400m ですが、高低差、遮蔽物により大きく異なるため、電界強度確認機能にて設置場所を決めてください。

■ 中継機は乾電池駆動ではありません。商用電源より、安定化電源を介し、DC5V を中継機へ供給してください。

■ 中央制御機は屋内で、ガラス窓に近い場所にはりつけてください。またパソコン類からの影響を防ぐために可能な限り離して設置してください。

■ 大型無線設備、大型電力設備、大型通信設備などの近郊での設置はさけてください。通信が確実にならない場合があります。

■ 樹木や陸地などの環境・条件の変化により、通信状況が変わることがあります。なんらかの変更があった場合は電界強度に変化がないか確認してください。また設置後は中央制御機もふくめ、アンテナやコントローラの向き、高さなど設置状態を変更しないでください。

■ 電界強度は数回測定しても、－ 85 ～－ 88dB となる場所へ設置してください。

■ 通信経路を高圧線が横切る場所へは設置しないでください。電界強度が下がります。

■ 中継機の台数は、通信強度を測定の上、使用台数を確定してください。

■ 設定・設置はかならず、パソコン操作に熟知した方が行ってください。

■ 購入後、必ず ID 番号などの初期設定（登録モード）した後、現地へ設置してください。

使用・メンテナンス時

⚠ 警告

■ 本製品は特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けております。分解・改造することは法律で禁じられています。（絶対にしないでください。）

■ 認証ラベルを剥がしたり、ラベルのないものを使用することは法律で禁じられています。（絶対にしないでください。）

■ この製品は外国の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。

⚠ 注意

■ 本製品は電波を使用しており、電波の到達距離範囲であっても、マルチパスフェージングや外来ノイズの影響で通信が途切れる場合もあります。集中制御のみにたよらず、散水コントローラの動作設定の確認、散水の状況を監視してください。

■ 頻繁な無線通信は乾電池の電力消費を早くしてしまいますので、必要な内容のみ通信するようにしてください。

■ 通信については、必要な処理ごとに通信確認を完了（確認）してください。もし完了しない場合は通信系のトラブルの原因を修復してください。（乾電池確認、中継機電源確認、遮蔽物、設置故障など。）

■ 導入、設置、メンテナンス、散水コントローラの設備追加などについては、必ず設置設備業者の方と十分に打ち合せしてください。

■ 各部品の操作時は静電気のかからないように注意してください。

■ アンテナが垂直になっているか時々現場を確認してください。

お問合せは
お近くの営業所へどうぞ

CKD株式会社

東　北

●北上営業所
〒024-0034 岩手県北上市諏訪町2-4-26
TEL（0197）63-4147　FAX（0197）63-4186
●仙台営業所
〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目1-5（SAKAE泉中央ビル401）
TEL（022）772-3041　FAX（022）772-3047
●山形営業所
〒990-0834 山形県山形市清住町3-5-19
TEL（023）644-6391　FAX（023）644-7273

北　関　東

●さいたま営業所
〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-297-2（杉ビル6 5階）
TEL（048）652-3811　FAX（048）652-3816
●茨城営業所
〒300-0847 茨城県土浦市卸町1-1-1（関鉄つくばビル4階C）
TEL（029）841-7490　FAX（029）841-7495
●宇都宮営業所
〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3-1-7（NBF宇都宮ビル3階）
TEL（028）638-5770　FAX（028）638-5790
●太田営業所
〒373-0813 群馬県太田市内ケ島町946-2（大槻商事ビル1階）
TEL（0276）45-8935　FAX（0276）46-5628

南　関　東

●東京営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3628　FAX（03）5402-0122
●立川営業所
〒190-0022 東京都立川市錦町3-2-30（朝日生命立川錦町ビル3階）
TEL（042）527-3773　FAX（042）527-3782
●千葉営業所
〒274-0825 千葉県船橋市前原西2-12-5（朝日生命津田沼ビル5階）
TEL（047）470-5070　FAX（047）493-5190
●横浜営業所
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-17-19（日総第15ビル4階）
TEL（045）475-3471　FAX（045）475-3470
●厚木営業所
〒243-0035 神奈川県厚木市愛甲1212-3
TEL（046）226-5201　FAX（046）226-5208
●甲府営業所
〒409-3867 山梨県中巨摩郡昭和町清水新居1509
TEL（055）224-5256　FAX（055）224-3540
●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-31-1（文化放送メディアプラス4階）
TEL（03）5402-3620　FAX（03）5402-0120

北　陸・信　越

●長岡営業所
〒940-0088 新潟県長岡市柏町1-4-33（高野不動産ビル2階）
TEL（0258）33-5446　FAX（0258）33-5381
●松本営業所
〒399-0033 長野県松本市大字笹賀5945
TEL（0263）25-0711　FAX（0263）25-1334
●富山営業所
〒939-8071 富山県富山市上袋100-35
TEL（076）421-7828　FAX（076）421-8402
●金沢営業所
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町3-16-8
TEL（076）262-8491　FAX（076）262-8493

東　海

●名古屋営業所
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1371　FAX（0568）77-3291
●豊田営業所
〒473-0912 愛知県豊田市広田町広田103
TEL（0565）54-4771　FAX（0565）54-4755
●静岡営業所
〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹1-3-5
TEL（054）237-4424　FAX（054）237-1945
●浜松営業所
〒435-0016 浜松市東区和田町438
TEL（053）463-3021　FAX（053）463-4910
●四日市営業所
〒512-1303 三重県四日市市小牧町字高山2800
TEL（059）339-2140　FAX（059）339-2144
●名古屋支店
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1356　FAX（0568）77-3317

関　西

●大阪営業所
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5775　FAX（06）6446-1955
●大阪東営業所
〒570-0083 大阪府守口市京阪本通1-2-3（損保ジャパン守口ビル6階）
TEL（06）4250-6333　FAX（06）6991-7477
●滋賀営業所
〒524-0033 滋賀県守山市浮気町字中ノ町300-21（第2小島ビル4階）
TEL（077）514-2650　FAX（077）583-4198
●京都営業所
〒612-8414 京都市伏見区竹田段川原町241
TEL（075）645-1130　FAX（075）645-4747
●奈良営業所
〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町460-15（オッシェム・ロジナ1階）
TEL（0743）57-6831　FAX（0743）57-6821
●神戸営業所
〒673-0016 兵庫県明石市松の内2-6-8（西明石スポットビル3階）
TEL（078）923-2121　FAX（078）923-0212
●大阪支店
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-3-20
TEL（06）6459-5770　FAX（06）6446-1945

中　国

●広島営業所
〒730-0029 広島市中区三川町2番6号（くれしん広島ビル3階）
TEL（082）545-5125　FAX（082）244-2010
●岡山営業所
〒700-0916 岡山県岡山市北区西之町10-104
TEL（086）244-3433　FAX（086）241-8872
●山口営業所
〒747-0801 山口県防府市駅南町6-25
TEL（0835）38-3556　FAX（0835）22-6371

四　国

●高松営業所
〒761-8071 香川県高松市伏石町2158-10
TEL（087）869-2311　FAX（087）869-2318
●松山営業所
〒790-0053 愛媛県松山市竹原2-1-33（サンライト竹原1階）
TEL（089）931-6135　FAX（089）931-6139

九　州

●福岡営業所
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-10-27（アスティア博多ビル5階）
TEL（092）473-7136　FAX（092）473-5540
●熊本営業所
〒869-1103 熊本県菊池郡菊陽町久保田2799-13
TEL（096）340-2580　FAX（096）340-2584

本　社

●本社・工場
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）77-1111　FAX（0568）77-1123
●営業本部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1303　FAX（0568）77-3410
●海外営業統括部
〒485-8551 愛知県小牧市応時2-250
TEL（0568）74-1338　FAX（0568）77-3461

お客様技術相談窓口
フリーダイヤル 0120-771060
受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00
（土日、休日除く）

CKD Corporation

Website　http://www.ckd.co.jp/

2-250 Ouji Komaki, Aichi 485-8551, Japan
PHONE +81-(0)568-74-1338　FAX +81-(0)568-77-3461

U.S.A.
CKD USA CORPORATION
●HEADQUARTERS
4080 Winnetka Avenue, Rolling Meadows, IL 60008 USA
PHONE +1-847-368-0539　FAX +1-847-788-0575
・CINCINNATI OFFICE
・SAN ANTONIO OFFICE
・SAN JOSE OFFICE

Europe
CKD EUROPE BRANCH
De Fruittuinen 28 Hoofddorp 2132NZ The Netherlands
PHONE +31-(0)23-5541490　FAX +31-(0)23-5541491
・CZECH OFFICE
・UK OFFICE
・GERMAN OFFICE

Malaysia
M-CKD PRECISION SDN.BHD.
●HEADQUARTERS
Lot No.6,Jalan Modal 23/2, Seksyen 23, Kawasan, MIEL, Fasa 8, 40300 Shah Alam,Selangor Darul Ehsan, Malaysia
PHONE +60-(0)3-5541-1468　FAX +60-(0)3-5541-1533
・JOHOR BAHRU OFFICE
・MELAKA OFFICE
・PENANG OFFICE

Thailand
CKD THAI CORPORATION LTD.
●SALES HEADQUARTERS-BANGKOK OFFICE
Suwan Tower, 14/1 Soi Saladaeng 1, North Sathorn Rd., Bangrak, Bangkok 10500 Thailand
PHONE +66-(0)2-267-6300　FAX +66-(0)2-267-6305
・RAYONG OFFICE
・NAVANAKORN OFFICE
・EASTERN SEABORD OFFICE
・LAMPHUN OFFICE
・KORAT OFFICE
・AMATANAKORN OFFICE

Singapore
CKD SINGAPORE PTE. LTD.
No.33 Tannery Lane #04-01 Hoesteel Industrial Building
Singapore 347789
PHONE +65-67442623　FAX +65-67442486
CKD CORPORATION BRANCH OFFICE
No.33 Tannery Lane #04-01 Hoesteel Industrial Building
Singapore 347789
PHONE +65-67447260　FAX +65-68421022

Taiwan
台湾喜開理股份有限公司
TAIWAN CKD CORPORATION
新北市新莊區中山路一段109號16樓之3
16F-3,No.109,Sec.1Jhongshan RD.,Shinjhuang Dist., New Taipei City, 24250,Taiwan(R.O.C)
PHONE +886-(0)2-8522-8198　FAX +886-(0)2-8522-8128
・新竹営業所（HSINJHU OFFICE）
・台南営業所（TAINAN OFFICE）

China
喜開理（上海）機器有限公司
CKD(SHANGHAI)CORPORATION
●営業部/上海事務所（SALES HEADQUARTERS / SHANGHAI OFFICE）
中国上海市徐汇区虹梅路1905号遠中科研大楼6楼601室
Room 601,Yuan Zhong Scientific Reseach Building, 1905 Hongmei Road,Shanghai, 200233, China
PHONE +86-(0)21-61911888　FAX +86-(0)21-60905356
・無錫事務所（WUXI OFFICE）
・杭州事務所（HANGZHOU OFFICE）
・宁波事務所（NINGBO OFFICE）
・南京事務所（NANJING OFFICE）
・蘇州事務所（SUZHOU OFFICE）
・昆山事務所（KUNSHAN OFFICE）
・北京事務所（BEIJING OFFICE）
・天津事務所（TIANJIN OFFICE）
・長春事務所（CHANGCHUN OFFICE）
・大連事務所（DALIAN OFFICE）
・青島事務所（QINGDAO OFFICE）
・济南事務所（JINAN OFFICE）
・瀋陽事務所（SHENYANG OFFICE）
・重慶事務所（CHONGQING OFFICE）
・成都事務所（CHENGDU OFFICE）
・西安事務所（XIAN OFFICE）
・武漢事務所（WUHAN OFFICE）
・長沙事務所（CHANGSHA OFFICE）
・広州事務所（GUANGZHOU OFFICE）
・深圳事務所（SHENZHEN OFFICE）
・東莞事務所（DONGGUAN OFFICE）
・厦门事務所（XIAMEN OFFICE）

Korea
CKD KOREA CORPORATION
●HEADQUARTERS
3rd FL, Sam Young B/D, 371-20 Sinsu-Dong, Mapo-Gu, Seoul, 121-110, Korea
PHONE +82-(0)2-783-5201～5203 FAX +82-(0)2-783-5204
・水原営業所（SUWON OFFICE）
・天安営業所（CHEONAN OFFICE）
・蔚山営業所（ULSAN OFFICE）

改訂内容
・WHL11削除
・誤記修正

本カタログに記載の製品及び関連技術は、外国為替及び外国貿易法のキャッチオール規制の対象となります。
本カタログに記載の製品及び関連技術を輸出される場合は、兵器・武器関連用途に使用されるおそれのないよう、ご留意ください。
The goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are subject to complementary export regulations by Foreign Exchange and Foreign Trade Law of Japan.
If the goods and their replicas, or the technology and software in this catalog are to be exported, laws require the exporter to make sure they will never be used for the development or the manufacture of weapons for mass destruction.

●このカタログに掲載の仕様および外観を、改善のため予告なく変更することがあります。
●Specifications are subject to change without notice.

© CKD Corporation 2012 All copy rights reserved.

2012.7.ACC